

大交流時代への新たな航海!

～海・しま・大地とひとが奏でる活みなぎるまちづくり～

広報 ひらど

Hirado City Public Relations

2007
October

10

平成19年

No.025

緊迫感漂う 集団事故想定訓練 ～平戸港交流広場にて～

Contents

特集「組織改革」	▶ P02	まちのできごと	▶ P20
病院に関する市民アンケート結果報告	▶ P08	まちのひとびと	▶ P22
市民のみなさんの声を市政に		みんなの図書館	▶ P24
『市政懇談会』	▶ P12	サン・ケア平戸通信	▶ P25
市職員の給与と職員数の状況		平戸遺産～平戸の深い歴史を知る資料～	▶ P26
についてお知らせします	▶ P14	平戸オランダ商館風説書、おしえて年金	▶ P27
サッカーを通して国際交流	▶ P16	イベントインフォメーション	▶ P28
観光人材育成プロジェクト	▶ P18	平戸市からのお知らせ	▶ P30
若きアスリートたち、		情報ひろば	▶ P34
モダンアートのコラボレーション	▶ P19	人口の動き・編集室からひとこと	▶ P36

Hirado City Public Relations



Hirado city Public Relations
2007.10 VOL.25
広報ひらど 平成19年10月号

2100

古紙配合率100%再生紙、大豆油墨を使用しています。

【編集・発行】平戸市総務課 千859-5192 長崎県平戸市若の上町1508番地3
TEL/0950-22-4111(代) FAX/0950-22-5178 URL http://www.city.hirado.lg.jp
E-mail kodrou@city.hirado.lg.jp 印刷/有明社社刊ホウラン



携帯お得意に 達人Navi平戸

国土交通省実証実験まちめぐりナビ・プロジェクト

国土交通省は観光客への情報提供の先進的な事例をつくるために、公募によるプロジェクトを実験的に実施しており、平戸観光協会を主体とした協議会から提案した案件が支援対象に採択されました。平成19年10月から12月までの間、平戸地区の市街地を対象に実験を行います。

まずは QRコードからアクセス!



URL <http://www.hirado-net.com/m/>

携帯電話からのアクセス方法

ドコモ・au・ソフトバンクの携帯電話で利用できます。バーコードリーダーや撮影機能を使ってQRコードを読み込んでください。
後は、画面の操作手順に従って進んでください。
※QRコードの読み込み方法は、携帯電話のメーカー毎に操作手順が異なりますのでご注意ください。
※QRコード読み込み機能が無い携帯電話からは、URLを直接入力してください。
※一部の機種では、ご利用出来ない場合があります。ご了承ください。

GPSで近くのお店を探せちゃう!

今いる場所から一番近い「食事場所」や「おみやげ」、「みどころ」といったさまざまな情報を検索できます。

スタンプラリーでプレゼント!?

各ポイントに着いたら「この辺検索」をクリック。携帯電話のスタンプ帳に★マークが押されていきます。全ポイントを回ったら、プレゼントに応募しましょう!

宝探しや新着情報で得しよう!

携帯電話を使って「この辺検索」をクリックすると、お宝が見つかることがあります。中には各種割引に利用できるものも。新着情報では、割引を受けられるお得な情報もあるのでチェックしてみよう。

※GPS機能に対応していない機種ではご利用できません。

お問い合わせ

大航海時代の城下町ナビ・プロジェクト協議会
(事務局:平戸観光協会内) ☎23-8600
E-Mail info@hirado-net.com



▲携帯画面イメージ

このプロジェクトに参加してみたい事業者さんへ

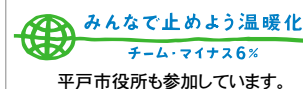
- ・地元のみなさんに、季節の新メニューなどをお知らせしたいけど、いい方法は?
- ・近くの通りまで来ているお客さんを誘導したい
- ・ポスターを貼ったりチラシを置くだけでは限界がある

そんな時にご利用ください!



◎今月の表紙

9月の救急医療週間にちなみ、同月4日、平戸港交流広場で、集団事故想定訓練が行われました。訓練は、車3台の絡む事故が発生したと想定して行われ、消防本部職員のほか、平戸市医師会や県のドクターヘリの協力のもとに行われました。訓練終了後には、ドクターヘリや消防車両などの公開・説明も行われました。



平戸市役所も参加しています。



◎人口の動き

■平戸市人口/38,442人(～37)
男性/18,087人(～13)
女性/20,355人(～24)
■世帯数 14,533戸(～0)
※()は、前月との比較
平成19年9月1日現在

Editorial

編集室からひとこと

これまで、広報ひらどは企画課地域振興班で編集・発行していましたが、10月の組織改革に伴い、総務課広報広聴班に業務が移管されました。編集担当の(●)と(○)も業務と共に異動しましたので引き続き広報ひらどの編集を担当いたします。これからも広報ひらどが、市民のみなさんと行政を結ぶ架け橋になれるよう今後一層充実を図りたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いします。(●)

先日、取材の合間、道脇にマンジュシャゲが咲いているのを見かけました。通常彼岸花と呼ばれているこの花は、各地で約1千ほどの別名を持っているそうです。地方によってものに対する感じ方が違い、このように呼び名が増えたのでしょう。植物に限らず、平戸ならではの面白い呼び名のものがありましたら、ぜひ教えてください。由来を調べると、新たな平戸の一面を発見できるかもしれません。(○)

01 機構改革の概要

再編前の支所は、総合支所方式を採用し、合併前の役場の機能をほとんど残し、住民に身近なところで行政サービスを提供してきました。しかし、本庁と支所で同種の事務を処理するため、それぞれの支所に職員が必要となり、事務処理の効率化や職員の削減が難しい状況でした。

今回の組織再編では、簡素で効率的な組織機構、責任の所在が明確な組織とするため、本庁と支所の役割を次のように明確化しました。

本庁は、市全体の住民ニーズを総括管理し、農林水産、建設関係事業の企画立案、調整、事業実施を集約し、一本化することで事務処理の効率化を図り、市全体の重要課題へ対応する組織としました。

支所は、行政の総合窓口として位置付け、各種申請・届け出の受け付け、相談業務を提供するとともに、地域内の協働によるまちづくり推進、住民に身近な道路や公共施設などの維持管理および地域振興イベント業務を提供する組織とし、支所にあつた4つの課を2つの課に統合しました。

▼旧総務企画課・旧市民生活課
↓市民協働課
▼旧産業振興課・旧建設課
↓産業建設課

Point

本庁と支所の役割を明確にした簡素で効率的な組織へ



特集

組織改革

Point

重要課題に対応した実行組織へ

※従来支所で取り扱っていた申請の受け付け、証明書発行などについては、これまでと同様に提供していきます。各種申請などの支所の所管窓口については、7ページをご覧ください。

①地域協働推進室（企画課）
市民のみなさんとの協働を進めるため、協働に対する市民の理解を深める学習機会の提供や協働の場を提供する仕組みづくりなど「協働によるまちづくり」を推進します。

②企業立地対策室（観光商工課）
地元での雇用を確保するため、より積極的な企業誘致と誘致企業の人材確保を支援します。また、地場企業への情報提供、異業種の連携による新たな事業展開などを支援します。

③商工物産班（観光商工課）
農林水産業と観光・商工業との連携を強化するため、各課の横断的な組織を設置し、特産品開発や平戸ブランド化の確立と収益増加の調査研究を行います。

④子育て支援班（福祉事務所）
子育てを総合的に支援するため、子育て支援の総合窓口を設置し、保健師による育児相談や子育てに関する情報を提供します。

⑤滞納対策班（行革管理課）
納税者・受益者の公平性を確保するため、市税や住宅使用料などの悪質・高額滞納者に対して、厳正な滞納整理を行います。

⑥文化遺産班（文化遺産課）
地域独自のまちづくりのため、県・関係市町と連携し、長崎の教会群（田平・宝亀教会）の世界遺産登録の準備や周知・啓発活動を実施します。

このほか、大島地区に消防・救急業務を提供する消防の大島出張所の新設（写真右下）や平戸地区国土調査事業の本格化に伴い、効率性、機動性を向上させるため、国土調査課を新設し、旧長崎県平戸農村整備事業所跡（海上保安所前・写真左下）に移転しています。

※組織再編後の各課の配置、構成および主な仕事については、4ページからの表でご確認ください。

現在、市では、継続的に住民サービスを提供できる安定した財政運営を目指して、行財政改革に取り組んでいます。今回の組織改革は、本庁と支所の役割分担を見直すことで、本庁集約化を図っています。単なる組織の縮小ではなく、重要課題に対応できる実行組織へと再編しています。

協働によるまちづくりの推進を図ります

これからの行政運営は、協働型社会の中での市政運営というものをベースに考えていかなければなりません。実際にサービスの受け手である市民のみなさんにも行政に参画してもらって、自ら意見を出し、必要なことは自ら対応していただく、今の市政を協働型の社会の仕組みに変えていく。いわば新しい市役所と市民のみなさんとの関係づくりが必要だと考えています。

今回の組織改革では、企画課に地域協働推進室を新たに設置し、各支所にも協働のまちづくり担当を配置することで、市民のみなさんと協働によるまちづくり推進に向けた体制を整えました。住民サービスの満足度を高めるためにも、まちづくりの共通の目的に向かって、官と民が協働して進めていく仕組みをこれから創り上げていきたいと思っています。

産業振興・企業誘致と雇用対策に取り組めます

産業の振興と雇用対策は、市の活性化を図る上で、最も重要な課題と考えています。平戸市の産業の柱である観光業と農林水産業の連携を強化するため、行政内部の組織として農林課、水産課、企画課の課長補佐に観光商工課の兼務辞令を発令し、担当者を選定した上で課を越えた横断的な組織をつくり、連携を強化しました。

また、雇用対策については、観光商工課に企業立地対策室を設け、企業誘致や地場企業の新たな事業展開を支援することで、雇用の創出を図ります。

今回、本庁と総合支所の役割分担を見直すことで、新たな業務に職員を再配置しました。合併してよかったと思える平戸市の実現に向けて、市民のみなさんとともに市政運営に取り組んでいきたいと思っています。

平戸市長 白濱 信



▲大島地区に新設した市消防署大島出張所



お問い合わせ

行革管理課行革推進室
（☎内線2484）

03 組織機構図～本庁舎3階・4階、本庁舎以外～

配 置	課 名	室 名 ・ 班 名	主 な 仕 事	
本庁 2 階	教育委員会 庶務課	総務班	幼稚園、奨学資金貸与、遠距離通学対策など	
		施設給食班	文教施設の建設・営繕、学校給食、教員住宅の建設・営繕など	
	教育委員会 学校教育課	指導班	幼稚園・小・中学校の指導、ALT・英語教育、教職員の研修など	
		学事班	学籍事務、就学事務、児童生徒・教職員の保健事務など	
	教育委員会 生涯学習課	社会教育班	社会教育事業、児童青少年教育、社会教育施設の管理運営など	
		社会体育班	社会体育事業、体育指導員、社会体育施設の管理運営など	
		生涯学習推進班	生涯学習推進、図書館建設など	
	教育委員会 文化遺産課 (変更)	文化遺産班(変更)	世界遺産登録、文化振興、文化財の調査・保存など	
		和蘭商館復元推進室 和蘭商館復元推進班	和蘭商館復元整備事業、和蘭商館資料購入審査委員会など	
本庁 3 階	総務課	行政班	市議会の招集、議案の作成、条例・規則等の立案・審査、防災、国民保護など	
		人事班	職員給与支給、人事管理、共済組合業務など	
		秘書班	市長秘書、市長会業務など	
		広報広聴班(新設)	広報ひらど、市ホームページなどの広報業務、市政懇談会、市への提言などの 広聴業務、嘱託員等自治会業務など	
	企画課	企画調整班	総合計画、過疎計画・辺地計画・重要施策の調整など	
		地域振興班	国際交流、交通政策、統計、男女共同参画など	
		地域協働推進室 地域協働推進班(新設)	協働によるまちづくり推進、地域づくり活動支援、地域審議会事務局など	
		情報化推進室 情報化推進班	情報システム管理、ブロードバンド対策・地上デジタル放送対策など	
	財政課	財政班	予算の編成、地方交付税、財政計画など	
		契約班	工事、物品等にかかる指名登録、入札、契約など	
		管財班	普通財産の取得、処分および管理など	
	監査事務局		定期・臨時・行政等監査、公平委員会事務局など	
	選挙管理委員会事務局		各種選挙事務、選挙管理委員会事務局など	
	本庁 4 階	議会事務局	総務班	議員の報酬・共済事務および議場の維持管理など
			議事調査班	議会運営、各種委員会関係業務、議会活動の情報提供など
行革管理課 (変更)		行革推進室行革推進班	行政改革、市立病院改革、行政評価など	
		滞納対策班(新設)	税外収入の滞納対策、収納率向上対策など	
平戸市民病院 (草積町1125-12)		総務班など	診療、健康増進、疾病予防、リハビリテーションなど	
保健センター (草積町1125-12)		福祉サービス班	介護予防ケアマネジメント、地域包括支援センター業務など	
		保健サービス班	基本健康診査、予防接種、母子保健、がん検診など	
国土調査課(新設) (岩の上町1481-1)		国土調査班	国土調査事業、国土調査成果の管理、数値情報化事業など	
水道局 (築地町536-1)		総務班	水道料収納、水道料納付書発行など	
		施設班	水道施設の新設・改良事業、水道施設の維持管理など	
		給水班	水道の休開栓、水源池の維持管理、浄水場の維持管理など	
消防本部 (戸石川町585)		総務課など	消防団、危険物施設許認可、火災原因・損害調査業務など	
		本署、中津良出張所	消防、救急、救助業務など	

02 組織機構図～本庁舎1階・2階～

配 置	課 名	室 名 ・ 班 名	主 な 仕 事
本庁 1 階	市民課	戸籍住民班	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、埋火葬許可、外国人登録など
		環境交通班	廃棄物処理、指定ごみ袋、浄化槽補助金、畜犬・狂犬病、交通安全、防犯など
	保険福祉課	介護保険班	介護保険の認定、給付および介護保険料賦課など
		長寿福祉班	高齢者福祉、老人クラブ、敬老・長寿祝金など
		国保年金班	国民健康保険、老人医療、国民年金など
	福祉事務所	総務班	老人施設措置、戦没者追悼式など
		生活福祉班	生活保護、生活相談、医療・介護事務など
		子育て支援班(変更)	子育てに関する総合窓口、児童福祉、児童手当、福祉医療(乳幼児・母子)など
		障害福祉班	障害者福祉、精神保健福祉、福祉医療(障害者)など
	税務課	総務班(分割)	税関係諸証明、納税組合、市税の収入管理など
		納税班(分割)	臨戸徴収、市外滞納徴収、税の滞納処分など
		住民税班	市民税、国民健康保険税、軽自動車税、入湯税などの賦課など
		固定資産税班	家屋・土地調査、固定資産税の賦課など
	会計課	出納班	口座振替、払込処理、出納記録整理、指定金融機関との連絡調整など
		審査班	予算支出の審査・指導、市有物品管理など
本庁 2 階	建設課(分割)	総務班	陳情受付、市道等の占用・使用許可など
		道路班	市道の新設・改良・維持事業、道路の災害復旧事業、原材料支給など
		河川砂防班	急傾斜地崩壊対策事業、公共土木施設・河川災害復旧事業など
	都市計画課	総務住宅班	公営住宅入居者選考、公営住宅管理および家賃徴収など
		都市計画班	都市計画事業、都市計画審議会など
		まちづくり班	都市景観保存、まちづくり事業、港湾事業、港湾区域内の占用・使用許可など
		建築営繕班	公営住宅建設・維持管理事業、庁舎の維持管理、市有建物の営繕など
	観光商工課	観光班	観光イベント事業、観光宣伝、温泉施設管理、自然公園の維持管理など
		商工物産班(変更)	商工業の振興、農林水産業との連携事業、特産物の奨励、消費者相談など
		企業立地対策室 企業立地対策班(新設)	企業誘致および立地推進、地場企業の振興など
	農林課	総務班	農業統計、農道等の占用許可など
		農務班	農業振興、地域水田農業推進協議会、中山間地域等直接支払制度など
		畜産班	畜産振興、有害鳥獣対策など
		林務班	森林病虫害対策、造林・緑化推進事業、鳥獣保護など
		耕地班	農地等災害復旧事業、農道関係事業、農地・水・農村環境保全向上支援事業など
	水産課	総務班	漁港区域内の占用・使用許可、漁港施設の使用料徴収など
		水産振興班	水産業普及指導(栽培漁業・資源管理・磯焼け対策・水産加工)など
		漁港班	漁港建設、漁港施設の災害復旧事業、プレジャーボートの登録・許可など
	農業委員会事務局	総務班	農業者年金、全国農業新聞など
		農地班	遊休農地対策、農地などの権利移動・設定・転用、農業委員会総会など

※色付き太線の部分が、変更となっている組織です。

05 支所の受付窓口案内

主 な 証 明 書 交 付、申 請 受 付、各 種 相 談 業 務 など	支 所 旧 担 当 課	組 織 再 編 に よ る 支 所 の 新 担 当 課
▼ 自治会との連絡や調整	総 務 企 画 課	市 民 協 働 課
▼ 地域のまちづくり活動支援の窓口		
▼ 行政への相談窓口		
▼ 住民票に関する届の受付、住民票の交付	市 民 生 活 課	
▼ 戸籍に関する届の受付、戸籍の謄本、抄本の交付		
▼ 印鑑登録の受付、印鑑登録証明書の交付		
▼ 住民基本台帳カード申請の受付、交付		
▼ 埋火葬許可申請および火葬場使用申請の受付、許可		
▼ 交通災害共済の加入受付		
▼ 犬の登録受付		
▼ 国民年金加入・喪失などの受付		
▼ 国民健康保険の資格、各種給付の申請などの受付		
▼ 老人保健の資格、各種給付の申請などの受付		
▼ 介護保険の資格、各種給付の申請などの受付		
▼ 児童手当に関する申請などの受付		
▼ 保育所入退所の受付		
▼ 障害者関係申請の受付		
▼ 乳幼児医療費支給申請書の受付		
▼ 母子健康手帳の交付		
▼ 市税などの納税相談		
▼ 市税などに関する諸証明書の発行		
▼ 公簿の閲覧、説明		
▼ 原動機付自転車などの登録および廃車の受付		
▼ 市税や各種使用料などの収納	産 業 振 興 課	産 業 建 設 課
▼ 鳥獣飼養登録申請、鳥獣捕獲許可申請の受付		
▼ 原材料支給申請の受付		
▼ 火入れ許可の受付		
▼ 漁港施設などの占用および使用許可の受付		
▼ 観光施設などの占用および使用許可の受付	建 設 課	
▼ 道路などの占用および使用許可の受付		
▼ 港湾施設などの占用および使用許可の受付		
▼ 市営住宅の入退去の受付		
▼ 水道の休開栓の受付	水 道 局 分 室	水 道 局 分 室 (田平地区は市民協働課)
▼ 農地などの転用、制限、権利移動などの受付	農 業 委 員 会 分 室	農 業 委 員 会 分 室
▼ 農業関係証明などの交付		
▼ 小・中学校への入学、転校届の受付	教 育 委 員 会 分 室	教 育 委 員 会 分 室
▼ 奨学資金貸与申請などの受付		
▼ 学校施設の使用許可申請の受付		
▼ 社会教育施設、社会体育施設の使用許可申請の受付		

04 組織機構図～生月・田平・大島支所、その他～

配 置	課 名	室 名 ・ 班 名	主 な 仕 事
生月支所 1階	市民協働課 (統合新設)	地域協働班(新設)	協働によるまちづくり推進、嘱託員等自治会、地域協議会事務局など
		市民班	戸籍・住基、印かん登録、船員事務、税、国保・老保、年金、収納事務の総合受付窓口および環境衛生など
		福祉保健班	高齢者・障害者・児童福祉の総合窓口および敬老事業、健康相談など
	産業建設課 (新設)	産業建設班(新設)	公共施設の維持管理、まちづくり交付金事業、各種イベント事業、農林水産、公営住宅などの届出受付・相談業務など
	水道局	生月分室	水道関係諸届出の受付、水道施設の維持管理など
	農業委員会事務局	生月分室	農業委員会関係の受付および相談業務など
中央公民館	教育委員会	生月分室社会教育班	社会教育・体育の事業推進、教育・体育施設の維持管理、文化振興事業など
生月病院 (生月町山田免2965)	総務班など		診療、健康増進、疾病予防、リハビリテーションなど
消防本部生月出張所 (生月町山田免2503-4)	生月出張所		消防、救急、救助業務など

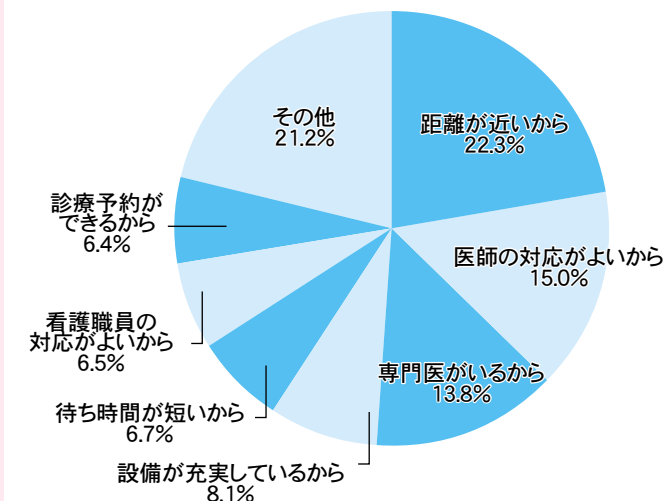
田平支所 1階	市民協働課 (統合新設)	地域協働班(新設)	協働によるまちづくり推進、嘱託員等自治会、地域協議会事務局など
		市民班	戸籍・住基、印かん登録、税、国保・老保、年金、収納事務、水道関係諸届出の総合受付窓口および環境衛生など
		福祉保健班	高齢者・障害者・児童福祉の総合窓口および敬老事業、健康相談など
	産業建設課 (新設)	産業建設班(新設)	公共施設の維持管理、まちづくり交付金事業、各種イベント事業、農林水産、公営住宅などの届出受付・相談業務など
	農業委員会事務局	田平分室	農業委員会関係の受付および相談業務など
町民センター	教育委員会	田平分室社会教育班	社会教育・体育の事業推進、教育・体育施設の維持管理、文化振興事業など
消防本部田平出張所 (田平町里免239-1)	田平出張所		消防、救急、救助業務など

大島支所 1階	市民協働課 (統合新設)	地域協働班(新設)	協働によるまちづくり推進、嘱託員等自治会、地域協議会事務局など
		市民班	戸籍・住基、印かん登録、税、国保・老保、年金、収納事務の総合受付窓口および環境衛生など
		福祉保健班	高齢者・障害者・児童福祉の総合窓口および敬老事業、健康相談など
	産業建設課 (新設)	産業建設班(新設)	公共施設の維持管理、各種イベント事業、農林水産、公営住宅などの届出受付・相談業務など
		交通船班	第二フェリー大島の管理・運営など
	水道局	大島分室	水道関係諸届出の受付、水道施設の維持管理など
	農業委員会事務局	大島分室	農業委員会関係の受付および相談業務など
離島開発総合センター	教育委員会	大島分室社会教育班	社会教育・体育の事業推進、教育・体育施設の維持管理、伝統的建造物群保存地区推進、文化振興事業など
消防本部大島出張所 (大島村前平1840-1)	大島出張所(新設)		消防、救急、救助業務など

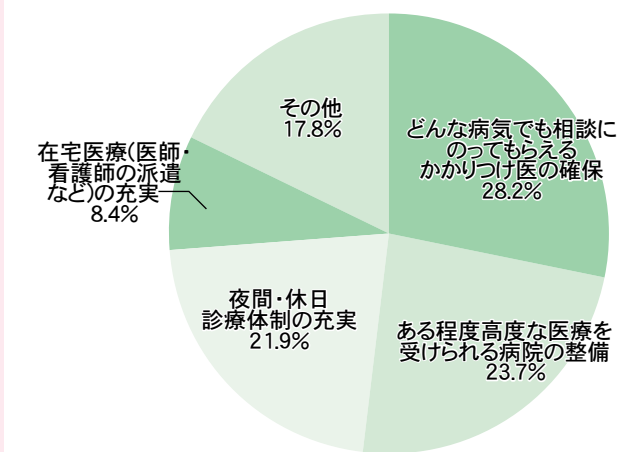
その他の機関		名 称	主な仕事
名 称	主な仕事	公民館	公民館の管理運営、各種講座の開催など
出張所	戸籍・住基・国保・福祉・税などの総合受付など	図書館	図書館の管理運営、図書の貸出など
斎 場	火葬など	B＆G海洋センター	B＆G海洋センターの管理運営など
生月衛生センター	ごみ処理など	生月町博物館・島の館	生月町博物館・島の館の管理運営など
診療所	診察、療養の指導相談など	学校給食共同調理場	学校給食共同調理場の管理運営など
保育所	保育所の管理運営など	たびら昆虫自然園	たびら昆虫自然園の管理運営など
平戸幼稚園	幼稚園の運営など	第二フェリー大島	第二フェリー大島の運航など

※色付き太線の部分が、変更となっている組織です。

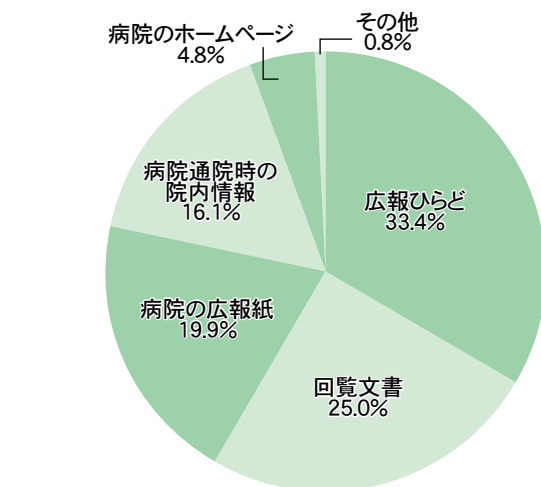
Q あなたは病院を選ぶときにどのような点を重視していますか。



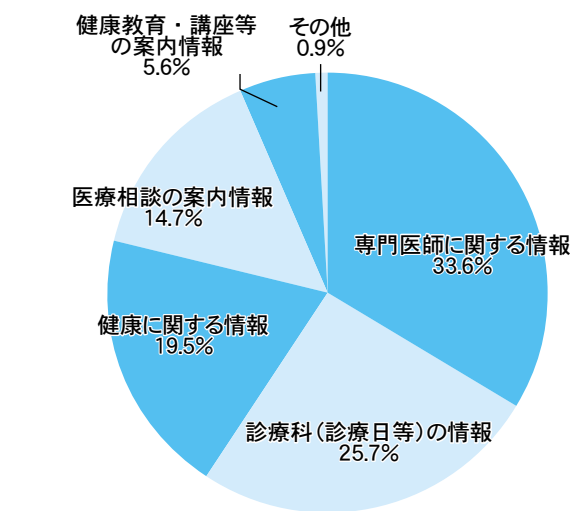
Q いつでもどこでも安心できる医療の充実のため、今後どのような保健・医療サービスが必要だと考えますか。



Q 病院からの医療情報をお伝えする場合、どのような方法が便利ですか。



Q 病院からどのような医療情報が必要ですか。



アンケートの結果、回答者のうち平戸市民病院や生月病院を利用している人は、全体の58.8%にのびりました。そのほか、25% (4人に1人) は市内の民間病院を利用しており、1割の市民のみなさんは近隣の佐世保市まで通院している結果が出ました。上記のグラフの中で、病院を選択する理由については、「距離が近いから」が1位になっており、自宅や勤務先から近い病院を利用したいと考えている人が多い結果となっています。また、利用者が医師の対応や専門性を重視している傾向もうかがえます。

医療情報の周知については、市民のみなさんにとって最も好まれている方法は、「広報ひらど」となっています。逆に、病院のホームページで情報を得ている人は4.8%と、少ない結果となりました。利用者が求めている病院からの必要な医療情報については、専門医師に関する情報や医師の診療日、診療科目の情報を求めているという意見が最も多くなりました。今後必要とされる保健・医療サービスについては、緊急時に身近で診療してくれる信頼できるかかりつけ医の存在は大きく、医療機関としての高度な医療と時間帯、日時を問わず診療できる体制を強く望んでいる結果となっています。

病院に関する 市民アンケート結果報告

市では、市立病院(国民健康保険平戸市民病院・平戸市立生月病院)の主な診療圏域にお住まいの市民のみなさんが、2つの病院をどのように利用して、どんな意見をもっているのかをお聞きして、今後の病院のあり方を検討する基礎資料とするため、市民アンケートを実施しました。その調査結果について報告します。

なお、紙面の都合上掲載できない部分については、市ホームページ(<http://www.city.hirado.nagasaki.jp>)で公開しています。

①調査方法・調査期間

平戸市中部地区・南部地区・中野地区・生月地区にお住まいの20歳以上の市民のみなさんから、年代別に人口按分し、2,000人を無作為に抽出し調査しました。

平成19年6月29日(金)～7月31日(火)

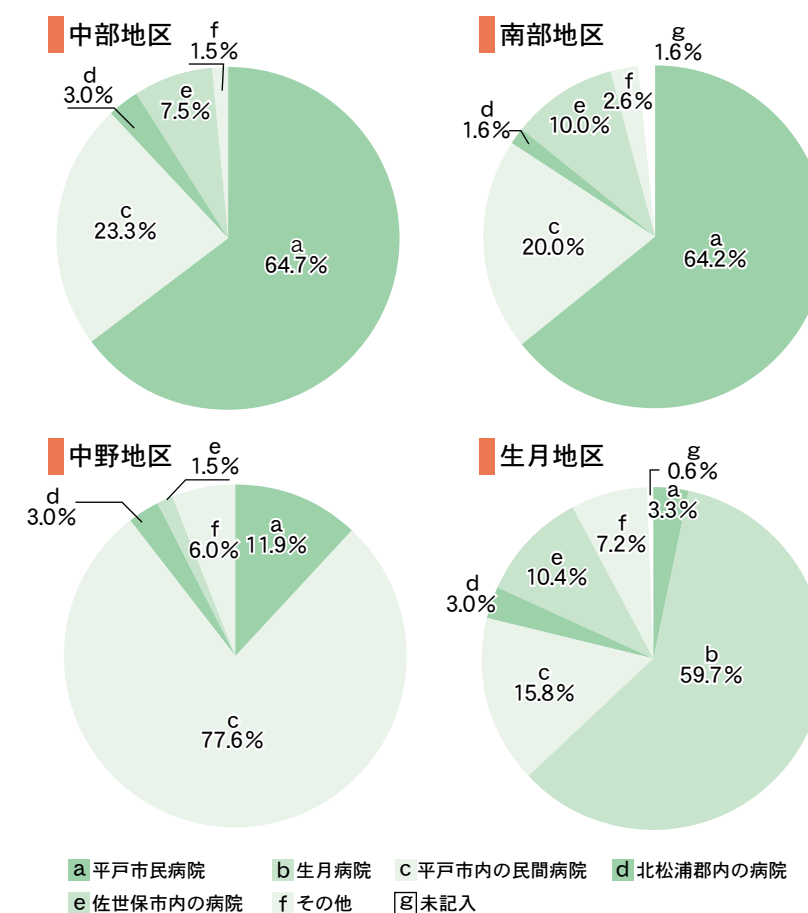
②回答結果

対象者数(A) 2,000人

回答者数(B) 728人

回答率(B/A) 36.4%

地区別住民の医療機関利用状況



■回答の状況 全体回答率 36.4%

○男女別回答率

男性 28.8% 女性 42.5%

○世代別回答率

20代 24.7% 30代 33.8%
40代 29.7% 50代 38.0%
60代 45.3% 70代以上 37.0%

○地区別回答率

中部 25.9% 南部 36.3%
中野 32.1% 生月 44.4%

生月地区は、唯一病床を有する生月病院の利用率が、59.7%と最も高い結果となりました。また、平戸市内や佐世保市内の民間病院を利用している人も30%弱です。中部地区・南部地区は、平戸市民病院の利用率が64.7%、64.2%と最も高い結果となっていますが、中野地区は、平戸市内の民間病院の利用率が77.6%と最も高く、平戸市民病院の利用率は11.9%と低い結果となっています。これは、地理的条件や公共交通機関の状況から、利用しやすい北部地区の病院を選択していると考えられます。

平戸市民病院

平戸市民病院の利用者のほとんどが中部地区・南部地区住民です。生月地区・中野地区住民については、地理的条件や公共交通機関などの状況から利用者が少ないと考えられます。

また、利用状況については、約半数が1か月に1回利用している結果となりました。また、全体の約1割は、毎週もしくは2週間に1回の利用と回答しています。次に通院方法としては、約6割の利用者が自家用車で通院しています。バスなどの公共交通機関を利用している人は、全体の18.8%と約2割に留まっています。

平戸市民病院の医療サービス満足度については、約6割の利用者が満足していると回答しています。しかし、残りの約4割は不満を抱いている状況であり、意見として「待ち時間が長い」「医師の異動が短期間である」などが寄せられています。

また、今後の平戸市民病院の利用については、87.3%が継続して利用すると回答しています。

生月病院

生月病院の利用者のほとんどが生月地区の住民です。島外地区の住民は、生月病院までの直通の公共交通機関もなく、近くに市民病院や民間病院があるため利用されていない結果となっています。

また、通院方法としては、約6割の利用者が自家用車で通院しています。平戸市民病院との相違点として、市民病院利用者の2割弱がバス等の公共交通機関を利用しているのに対し、生月病院では利用者の3割近くが利用している結果となりました。

生月病院の医療サービス満足度については、約6割の利用者が満足していると回答しています。しかし、残りの4割は不満を抱いている状況であり、意見として「待ち時間が長い」「医師の異動が短期間である」「診療科目が少ない」などが寄せられています。

また、今後の生月病院の利用については、85.0%が継続して利用すると回答しています。

医療サービスの向上、経営の改善に向けて

市民アンケートを通じて寄せられた市立病院に対する貴重なご意見やご要望は、病院職員一人ひとりが認識し、意見交換を行い、今後の病院運営に反映させていきたいと思えます。アンケートの結果から市立病院への期待がある一方、さまざまな課題が明確になりました。今後、地域における総合医療サービスの拠点病院として、市民に愛され、信頼される病院づくりに努めます。

また、広報ひらど9月号でご紹介しましたが、民間の有識者で構成する「平戸市立病院あり方検討委員会」を設置しています。近年、平戸市民病院、生月病院ともに、利用者の減少や診療報酬のマイナス改定などで、経営が悪化しています。今回行った市民アンケートの結果をもとに、利用者の求める医療サービスを把握した上で、病院職員の意識向上や業務の見直しを進めていきます。同時に、業務の見直しによって収支のバランスを保ち、「平戸市立病院あり方検討委員会」の中で、各病院の機能や採算性のある経営形態を検討するようにしています。検討委員会では、これまで2回の会合を開催し、市から以下の事項が報告され、議論されています。

○国民健康保険平戸市民病院および平戸市立生月病院の現状と課題

○各病院への現地視察、病院職員との意見交換会

○病院に関する市民アンケート調査結果の報告

今後、数回の議論を重ねた後、来年3月、市長に対して答申する予定です。

お問い合わせ

行革管理課行革推進室(☎内線2481)



Q あなたがお住まいになっている地区はどこですか？

	生月地区	中部地区	南部地区	中野地区	その他
市民病院利用者	4.8%	37.7%	53.5%	3.5%	0.5%
生月病院利用者	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

Q 平戸市民病院、生月病院の利用状況は？

	毎週利用	2週間に1回	1か月に1回	3か月に1回	6か月に1回	その他
市民病院利用者	5.3%	7.0%	43.9%	7.4%	8.8%	27.6%
生月病院利用者	3.0%	1.5%	45.5%	8.5%	8.0%	33.5%

Q 平戸市民病院、生月病院への通院方法は何ですか？

	西肥バス	生月バス	ふれあいバス	自家用車	家族の送迎	タクシー	徒歩	その他
市民病院利用者	8.8%	0.4%	9.6%	64.0%	8.8%	2.2%	1.8%	4.4%
生月病院利用者	0.0%	28.5%	0.0%	58.0%	5.0%	3.5%	3.5%	1.5%

Q 平戸市民病院、生月病院の医療サービスに満足していますか？

	大変満足	満足	やや不満	不満	その他
市民病院利用者	4.4%	52.2%	26.8%	11.8%	4.8%
生月病院利用者	2.0%	53.0%	28.5%	10.5%	6.0%

Q 今後も平戸市民病院、生月病院を利用していきたいと考えていますか？

	はい	いいえ	その他
市民病院利用者	87.3%	4.8%	7.9%
生月病院利用者	85.0%	5.0%	10.0%

Q 平戸市民病院、生月病院の職員の接遇(応対など)に満足していますか？

	大変満足	満足	やや不満	不満	その他
市民病院利用者	6.6%	57.0%	23.7%	7.0%	5.7%
生月病院利用者	0.0%	66.5%	21.0%	6.5%	6.0%

Q 平戸市民病院、生月病院の施設設備について満足していますか？

	大変満足	満足	やや不満	不満	その他
市民病院利用者	2.6%	61.0%	14.9%	3.5%	18.0%
生月病院利用者	0.0%	38.5%	33.0%	7.0%	21.5%

Q その他病院に関する意見など

平戸市民病院

- 整形外科医2名体制の確立
- 待ち時間の短縮
- 患者への優しい声かけを
- 地域の病院として必要
- 医師・看護師の熱心な対応に感謝

生月病院

- 待ち時間の短縮
- 患者への対応をもっと優しく
- 専門医の配置
- 医師の長期的配置
- 地域の病院として必要

アンケートに記入していただいた代表的な意見を掲載しています。診察や支払いの際の待ち時間の短縮や、病院職員の利用者への対応についてなど、さまざまなご意見が寄せられました。今後、利用者のみなさんにとって、よりよい医療サービスが提供できるような病院づくりに努めます。



市民のみなさんの声を市政に！

市政懇談会

Municipal Government Meeting

～市内6地区で開催～

市民のみなさんの声をまちづくりに生かすため、市町村合併後2度目となる「市政懇談会」を7月30日から8月20日までの間、市内6地区で開催し、約600人の市民のみなさんが参加しました。白濱市長から本市の財政状況や行政改革への取り組みなどについて説明があり、そのあと意見交換が行われ、数多くのご意見や提言をいただきました。その内容の一部をここで紹介します。

Q 体験型観光や、短縮ルートの開発も必要では？

生月地区(7月30日)

平戸市は、税収が少ない。もう少し観光に力を入れたらどうか？体験型観光の推進や佐世保市の鹿子前から、平戸中部く生月く南部を回る短縮ルートの開発も必要と思うがどうか。

A 観光ルートの開発は重要な課題です。日本人の旅行の特徴として、1箇所では満足しません。現在の観光客のニーズとして食の観光と、もう少しゆつくりしてもらうためにはどうしたら良いかということを考えることも必要です。今後は、そういったことを関係機関と協議しながら進めていきます。

Q 業種を選ばず、まずは誘致を！

平戸北部地区(8月6日)

企業誘致について、米軍の誘致など発想の転換で何でもいいので誘致できればと思うがどうか。

A 長崎県企業振興・立地推進本部へ職員を派遣して企業誘致に取り組んでいます

企業を誘致する場合には、まず、地元理解がなければなりません。

Q 財政難の今、なぜMRIを導入したのか？

平戸南部地区(8月6日)

市民病院に関して、先ごろ医療の充実ということでMRIが導入されたと聞いているが、財政難の時期に導入の必要性があるのか。

A 必要なものは、導入していきます

厳しい財政であってもやるべきことはやらないといけない。病院の経営については今後、あり方検討委員会と協議していきます。MRIについては、市外の病院にかかっている人が多いのでそのことも考え導入しました。今後とも市民病院の利用をお願いします。

Q 釜田漁港を整備する時、玉砂利のきれいな湾は残せなかったのか？

田平地区(8月9日)

釜田漁港で道路の整備などがされているが、コンクリートで固めてしまい、玉砂利のきれいな湾がなくなってしまう。非常に残念であるので残す方向で検討できなかったのか。

A 安全性の面を考えて整備しています

海岸工事は、本来なら自然を残す方向で整備したほうが一番良いと思いますが、国の基準は壊れに

そのほか、用地、交通アクセス、自然的環境など、さまざまな問題が発生してきます。

また、誘致しても人材が集まるかも問題の一つ。市としても、現在長崎県企業振興・立地推進本部へ職員を派遣して企業誘致に取り組んでいます。

Q 送電線の事故に対する今後の対応は？

平戸北部地区(8月6日)

平戸大橋と平行して架かっている九電送電線の事故について、市は九州電力に對しどのような対応をしたのか教えてほしい。

また、送電線の強度を増すとか、高くするなどの工夫も必要なのではないか。

A 関係機関と十分に協議して対応していきます

九州電力に對しては、逐一情報提供をお願いし、その情報を市民

Q 嘱託員報酬の見直しについて説明してください

平戸中部地区(8月17日)

嘱託員報酬の見直しについて10%削減とのことだったが、人によって15%から20%削減されているようであるので説明をお願いしたい。

また、職員の適正化計画についても、夕張市のようにならないように、もっと思い切った削減がないものか？

A 合併前の旧市町村の額を、統一するために見直しました

嘱託員の報酬見直しについては、旧4市町村の報酬にばらつきがあり、統一するために見直しました。統一前の単価は、一世帯あたり平均平戸4760円、生月5480円、田平3830円、大島5760円、全体で6200万円程度支給して

いました。検討した結果、全体の金額の10%を削減しました。この結果、一世帯あたりの支給額は3900円。田平は増額となり、平戸、生月、大島の減額率は、それぞれ違う結果となりました。

職員の削減については、一方的に解雇できませんので、退職後の採用を控え、合併協議会で協議したように10年間で80人から90人削減します。

のみなさんに対し、提供してまいりましたが、一部地域で停電の復旧が遅れ大変ご迷惑を掛けましたことをお詫びいたします。翌日、九州電力に對し、市役所に寄せられた市民のみなさんからの意見や確実な情報提供の申し入れを行いました。送電線については、あらゆる角度から検討して整備しているとのこと。送電線の高さについては、種々の条件から30mということになっていること。通常であれば1本線が切れても、もう1本の線から送電できるようになっています。今回の事故は、基本的には考えられないことであり、2本とも切断されたため停電となりました。

今後は関係機関と十分協議して対応していきます。

Q オランダ商館の建設について、採算は取れるのか？

大島地区(8月20日)

オランダ商館復元については、観光シンボルとして建設計画が進められている。採算が取れないければならないと思うがどうか。

A 観光都市として平戸市には必要なものと考えています

昭和63年から保存管理計画がなされ現在に至っており、合併協議会でも検討されています。施設を整備して観光の目玉にして行きたいと考えています。観光立市を進める平戸市にはどうしても必要なものと思っていますので、平戸市の観光の拠点として整備していきます。

市政懇談会を終えて

今回いただきましたご意見や提言については、真摯に受け止め、今後、必要性や緊急性などを十分検討しながら市政に反映させたいと考えています。本市は現在、財政的に危機的状況にあります。今後合併してよかったと思える平戸市を形成していくためにも、市民のみなさんの市政へのご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせ

総務課広報広聴班
(内線 2315)



(2)年齢別職員構成の状況(平成19年4月1日現在)

区 分	職員数	区 分	職員数
20歳未満	4人	40歳～43歳	63人
20歳～23歳	30人	44歳～47歳	68人
24歳～27歳	48人	48歳～51歳	70人
28歳～31歳	82人	52歳～55歳	86人
32歳～35歳	81人	56歳～59歳	65人
36歳～39歳	69人	60歳以上	5人
計			671人

※今後も事務事業および組織機構の見直しなどを進めながら、定員適正化に努めます。

職員の手当の状況

(1)期末手当・勤勉手当(平成19年4月1日現在)

平 戸 市		国	
1人当たり平均支給額 (18年度) 1,590,000円		—	
(18年度支給割合) 期末手当 3.0月分	勤勉手当 1.45月分	(18年度支給割合) 期末手当 3.0月分 (1.6月分)	勤勉手当 1.45月分 (0.75月分)
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等 による加算措置 ・役職加算 5～15%		(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等 による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%	

(注) ()内は、再任用職員に係る支給割合です。

(2)退職手当(平成19年4月1日現在)

平 戸 市		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(5～50%加算) (退職時特別昇給 なし)		
1人当たり平均支給額	353,000円	25,280,000円
国		
(支給率)	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	23.50月分	30.55月分
勤続25年	33.50月分	41.34月分
勤続35年	47.50月分	59.28月分
最高限度額	59.28月分	59.28月分
その他の加算措置 定年前早期退職特例措置(2～20%加算)		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、前年度に退職した全職種に係る職員に支給された平均額です。

お問い合わせ
総務課人事班 ☎内線2318

特別職の給料などの状況(平成19年4月1日現在)

区 分		給 料 月 額 等
給 料	市 長	712,000円
	副市長	598,000円
	収入役	535,000円
	区 長	493,000円
報 酬	議 長	394,000円(415,000円)
	副議長	330,000円(347,000円)
	議 員	310,000円(326,000円)
期末手当	市 長	(18年度支給割合) 3.35月分
	副市長 収入役 区 長	
	議 長	(18年度支給割合) 3.35月分
	副議長 議 員	
退職手当	市 長	(算定方式)
	副市長 収入役 区 長	給料月額×在職年数×600/100 給料月額×在職年数×360/100 給料月額×在職年数×250/100 給料月額×在職年数×240/100 (支給時期) 在任期間毎

※地域自治区の長として、生月支所・大島支所には区長(特別職)を置いています。

※平成19年4月1日から平成21年11月5日までの間、議長、副議長および議員の報酬を5%減額しています。報酬の()内は、減額措置を行う前の金額です。

職員数の状況

(1)部門別職員数の状況と主な増減理由(平成19年4月1日現在)

部門		区分	職 員 数		対前年 増 減	主な増減の理由
			平成18年度	平成19年度		
普通会計部門	一般行政部門	議 会	7	6	△1	事務事業の合理化による縮小
		総 務	104	97	△7	〃
		税 務	25	24	△1	〃
		労 働	0	0	0	
		農林水産	61	57	△4	事務事業の合理化による縮小
		商 工	13	15	2	各関係団体へ研修派遣を行ったことによる増
		土 木	44	41	△3	事務事業の合理化による縮小
		民 生	49	50	1	後期高齢者医療広域連合への派遣に伴う増
		衛 生	27	27	0	
	小 計	330	317	△13		
公営企業等会計部門	教 育	82	78	△4	事務事業の合理化による縮小	
	消 防	62	73	11	田平および大島出張所開設に伴う増	
	小 計	474	468	△6		
	病 院	145	138	△7	給食業務の民間委託、医師などの中途退職に伴う不補充	
	水 道	28	28	0		
	交 通	9	7	△2	今後の運営協議中のため船員不補充	
	下 水道	0	0	0		
	そ の 他	30	30	0		
	小 計	212	203	△9		
合 計		686	671	△15		
		【703】	【715】	【12】		

※職員数は、一般職に属する職員の数です。

※【 】内の数字は条例定数の合計です。

市職員の給与と職員数の状況についてお知らせします



市職員の給与は、地方自治法・地方公務員法に基づき、市議会の議決を経て条例で定められています。市では、職員の給与などについて市民のみなさんの理解を深めていただくため、その主な内容をお知らせします。

職員の平均給与月額、初任給などの状況

(1)職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況(平成19年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
平 戸 市	40.8歳	303,240円	360,843円 327,373円

②技能労務職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
平 戸 市	52.4歳	351,880円	366,555円 355,984円
うち学校用務員	51.2歳	342,745円	355,965円 343,899円
うち学校給食員	53.0歳	355,595円	366,806円 360,262円

③消防職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
平 戸 市	41.11歳	305,330円	357,530円 329,928円

(2)職員の初任給の状況(平成19年4月1日現在)

区 分		平戸市	国
		初 任 給	初 任 給
一般行政職	大学卒	170,200円	170,200円
	高校卒	138,400円	138,400円
技能労務職	高校卒	134,000円	—

(3)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況(平成19年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一 般 行政職	大学卒	256,547円	352,608円	366,852円
	高校卒	204,697円	284,630円	309,206円

(注) ①本市財政健全化の人件費抑制策として平成19年4月1日から平成22年3月31日までの間、職員の給料を5%減額しています。
②「平均給料月額」とは、平成19年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。
③「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。このうち、上段はこれら全ての諸手当込みのものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものです。また、下段は国家公務員の平均給与月額には時間外勤務手当、特殊勤務手当等の手当が含まれていないことから、比較のため国家公務員と同じベースで再計算したものです。
④国家公務員・類似団体のデータにつきましては、情報提供があり次第、市ホームページにて掲載します。





僕は今回、本当にホームステイをしてよかったと思います。なぜなら、4泊5日の間、おもしろくないという事が一度もなかったからです。しかし、正直にいうと、英語はちゃんと通じるかなとか、どんな話し、どんな事をしようかなという不安はありました。

実際、最初に顔を合わせた時は、本当に緊張してしまつて何も話す事ができませんでした。しかし、自己紹介だけはしっかりしました。次に、向こうから質問されたので、不安ながらも、答えてみると、話を通じたようで、うなずいていました。この時は本当に嬉しかったし、緊張もほぐれて自信がきました。こちらから

オランダの人たちと交流して

いろいろなことを聞いてみると、ちゃんと答えてくれたので、話すことが楽しくなりました。

それから4日間僕たちは、サッカーをしたり、祭りに行ったり、バーベキューをしたり、泳ぎにいたり、本当に楽しく過ごすごとができました。ホームステイを受け入れてよかったと思います。そして、この4日間は僕にとって、1番の思い出です。

(中部中3年 萩山 達成くん)

僕は、正直オランダとの交流は終了したものだと思っていました。しかし、「オランダ人受け入れ」というプリントを見て、もしかして今年も日蘭交流事業があるの?と



サッカーを通して国際交流

—青少年日蘭交流事業—

今年はオランダから少年サッカーチームVVS B来平



今年で8年目を迎えた オランダとの交流

青少年日蘭交流事業は、西暦2000年に行われた日蘭交流400周年記念事業の継続事業として行われております。今年で8年目を迎える本事業は、平戸市と歴史的な繋がり深いオランダの少年たちとサッカーを通じ交流をすることで国際理解を深め、平戸の将来を担う少年たちに夢と希望を与えるとともに、平戸和蘭商館復元整備と併せ、観光地平戸のPRを行い、観光振興と交流人口の増大を図るものです。

オランダの少年サッカーチーム VVS Bとの交流

8月16日から20日までの5日間、オランダ・ノールトワイケルハウト市から少年サッカーチームVVS Bの選手14人と引率6人が来平しました。滞在期間中は、市長表敬訪問、呈茶・書道体験、サッカートレーニング、親善試合、ホームステイなどを通して交流をしました。

親善大会では、VVS Bキャプテンのオスカル・レウス選手と市選抜チームを代表して田平中学校サッカー部キャプテンの墨谷昂一選手が二つのボールを懸け橋に、日本とオランダの文化の更なる交流を目指し、全力でプレーすることをここに誓います」とそれぞれの母国語で力強く選手宣誓を行いました。猛暑の

ホームステイを受け入れて

(南部中3年 永田 雅人くん)

ホストファミリーを引き受けてから期待と不安の気持ちがいっぱいでした。言葉や食事の事が心配で気がかりでした。しかし、歓迎会の席で同じテニブルに着いた2人の少年から「ゴミチワ」と笑顔で挨拶をされました。思わず身ぶり手ぶりで答えてホッと安堵し、はし

の使い方や日本食の食べ方を教えました。子どもたちはすぐに仲良くなつて兄弟みたいになじんでいました。英語の単語とジェスチャーを使ってどうにか分かりあえたと思います。短い日程でしたが子どもたちがお互いに名前を呼び合う声は今も耳に残っています。

「今、何をしているだろう?」と話をしているところです。サッカー交流のおかげで楽しい体験をすることができました。これからも長く交流事業が続く事を願います。

(保護者 美野田邦子さん)



最後にこの交流事業にご協力をいただきました、保護者、市内各学校、市サッカー協会など関係者のみなさんに感謝するとともにお礼を申し上げます。

お問い合わせ

企画課地域振興班
(内線 23338)



中、市内の6中学校の選抜3チームと3試合を行いました。結果は全試合1対0でVVS Bの勝利。VVS Bの鮮やかなプレーに圧倒されたのか、選抜チームはあと一步というところで惜しくも得点することができませんでした。

最終日の見送り式では、ホームステイ先のご家族達との別れを惜しみながら、再会を誓い合う光景も見られました。平戸での5日間は、サッカーのみならず、ホームステイなどを通じて異文化を理解するなど、国際感覚をお互いに深めました。

全国大会に出場した平戸の若きアスリートたち

全国中総体、全国高総体がこの夏開催され、平戸の若きアスリートたちが出場し健闘しました。
先月に引き続き全国大会に出場した選手と成績を紹介します。

全国中学校柔道大会

全国高等学校柔道大会



平戸中学校2年 林 千夏
個人：初戦敗退



猶興館高校1年 浅田 美保
個人：初戦敗退

モダンアートのコラボレーション ■ダンス・絵画・音楽の世界へ■

モダンダンサーの**アンス**さんによるさまざまな**ストリートパフォーマンス**の発表会と、**アネリンデ**さんによる**詩的な絵画**やワークショップ参加者と共同で制作した作品の展示会を開催します。そして特別ゲストとして12xオランダのプロデューサーでもあるスタジオEから、ウィル・オッフエルマンズさんによるフルートと上田純子さんによる薩摩琵琶の演奏を行います。市民のみなさんのご来場をお待ちしています。

10月16日(火) 是心寺境内(田平町)

10月18日(木) 松浦史料博物館

両日とも午後7時～午後8時30分
入場無料



Ans Kanen
アンス・カーネン
／モダンダンス



Annelinde de Jong
アネリンデ・デ・ヨング
／絵画

12xおらんだスタッフ募集

「12xおらんだ」では、来平する芸術家と交流したい人を募集しています。また、英語の通訳や活動のサポートをしていただける人も募集しています。

【参加資格】一緒に活動したい、参加したい人であればどなたでも参加できます。

【活動期間/場所】12xオランダ実行委員会へお問い合わせください。

【活動内容】

- ①芸術家との交流
- ②英語の通訳（日常会話ができる程度でかまいません）
- ③ワークショップ、学校訪問などの活動のサポート

※①・③は英語が話せなくても大丈夫です。

12x申込み・お問い合わせ

企画課地域振興班 ☎内線2337 E-mail hirado@12xholland.nl

12xおらんだ実行委員会 ☎22-2378 URL http://www.12xholland.nl/E-mail_hirado@12xholland.nl

観光産業を核に、地域の活性化と雇用の創出を目指します！

観光平戸・松浦地区 人材育成プロジェクト

「特産品開発」、「食・地産地消」、「もてなし」、「体験型観光」、の4つの分野における人材を育成し、地域産業の再生による雇用の創出を目的に実施しています本プロジェクトは、9月に実施した『基礎講座』や『「食」のワークショップー平戸素材の劇場ー』に多くのみなさんにご参加いただきました。

10月、11月も各分野において活躍する講師をお招きしますので、ぜひご参加ください。

目玉商品・新みやげ品開発人材コース

地域の素材を生かした新たな魅力ある特産品を創出できる人材の育成を目的としたコースです。

回	と き	摘 要
2	10月5日(金) 午後2時～4時 たびら活性化施設 研修室1・2	『事業と運動の一体化で地域を動かし、人の心をつかむ!』 ■講 師 吉田 修 氏(伊賀の里モクモク手作りファーム 専務) ■内 容 三重県の山奥からモクモク手作りファームの事業展開と取り組み事例から、「モノを売るのではなく、考えを売る」手法と観光施設の集客戦略を学びます。
3	10月19日(金) 午後2時～4時 たびら活性化施設 研修室1・2	『デザインが伝えるメッセージ!』 ■講 師 西田 建一 氏(デザイン事務所アットマーズ 主宰) ■内 容 商品パッケージやポスター。見る人、触る人に発するさまざまなメッセージを上手にコントロールするコツを、セミナー形式で体験し、学びます。
4	11月1日(木) 午後2時～4時 たびら活性化施設 研修室1・2	『マーケティングの基礎がわかればガンガンいける!』 ～商売繁盛のためのマーケティング総合講座～ ■講 師 村上 隆英 氏(株式会社ジーコム 代表取締役) ■内 容 マーケティングの全容、営業・販売戦略、顧客満足度の向上策などについて、具体的事例を交えながら総合的に学びます。

新郷土料理開発・地産地消推進人材育成コース

地域の素材を新たな魅力ある名物料理の開発、地のものにこだわった農家・漁師レストランや地場産品直売所などを立ち上げることを目的としたコースです。

回	と き	摘 要
2	11月6日(火) 午後2時～4時 たびら活性化施設 研修室1・2	『地域一丸となって、食の魅力を高めるルールづくり・体制づくり』 ■講 師 小林 正勝 氏(宗像市観光協会 事務局長) ■内 容 福岡県の宗像市では、漁師・漁協や観光協会、商工会と行政が互いに協調して切磋琢磨し、地域の魅力ある料理・特産品として定着させています。企画・流通・販売に至る一連の仕組みづくりや、実現する為の協力体制について学びます。

観光もてなし人材育成コース

サービス業に携わる人や地域市民のもてなしについて学ぶコースです。

回	と き	摘 要
2	10月15日(月) 午前10時～正午 北部公民館 大ホール	『おもてなしの「小さな奇跡」を起こすために!! ～お客様に選ばれるために～』 ■講 師 松坂 健 氏(西部文理大学 客員教授) ■内 容 サービスは決められた「業務」で、ホスピタリティは、その時、その場、その人だけが出来る「心配り」。帝国ホテルやホテル・オークラなどの一流ホテルで実践されている事例紹介や分析、全国の「おもてなし」の傾向などについて学びます。

■申込み・お問い合わせ

平戸・松浦地区観光人材育成協議会事務局(観光商工課内) ☎内線2276 E-Mail kankou_jinzai@city.hirado.lg.jp

みんなでひまわりを育てたよ！

山田小学校で、5月に3年生19人が、ひまわりの種をまき、この夏、約50本のひまわりが花を咲かせました。

これは、人権教育・啓発事業の一環で、平戸人権擁護委員協議会のみなさんが、「人権の花」運動として、市内の小学校、数校に花の種や肥料、プランターなどを配り、児童のみなさんが、それらを栽培することを通じて命の大切さを学べるよう、毎年行っているものです。



みんな大きく育ってね！

9月4日、宮の浦沖で、野子小学校の3・4年生14人が、タイの稚魚約500匹を放流しました。これは北松地域栽培漁業推進協議会の放流事業で小学校が貰い受けた稚魚を、総合学習に活用したものです。それぞれのバケツにタイの稚魚を受け取った児童のみなさんは、一斉に海へ放流しました。児童のみなさんは「今日放流した、魚の赤ちゃんたちには、元気に大きく育ってほしいです」と話していました。稚魚の放流は野子小学校のほか、山田小学校と大島小学校で行われました。



熱戦各地で 市民体育祭が開幕！

9月2日、平戸文化センターで、第2回市民体育祭総合開会式が行われ、各競技の代表ら約200人が参加しました。式では、ソフトボール競技に参加する牧山隆司選手が、「仲間と力を合わせ全力でプレーすることを誓います」と力強く選手宣誓。また、長年にわたり体育の普及や振興、競技力向上に尽力した功労者表彰として、相撲連盟の中島善治さん、サッカー協会の森龍哉さん、ゲートボール協会の浦辺三十郎さんに、市体育協会長から賞状などが手渡されました。



明石ツグエさん100歳おめでとう

9月15日、築地町の明石ツグエさんが100歳の誕生日を迎えられ、同月18日、白濱市長が入所中のケアハウスじゃんがらを訪れ、長寿を記念して花束と記念品を贈りました。

明石さんは、白濱市長の訪問を知ると数日前から緊張していたそうで、当日もどこか落ち着きがない様子。白濱市長からのお祝いの言葉を受けると、少し興奮したご様子でした。普段から「ありがとう」の言葉を欠かさないという明石さん、現在は、歩行棒で無理がない程度に歩行訓練をしているそうです。



田平地区の古墳が県の史跡に

8月31日、田平町にある「笠松天神社古墳」(小手田免・写真)と「岳崎古墳」(岳崎免)がそれぞれ県の史跡に指定されました。この2つの古墳は、ともに前方後円墳で、笠松天神社古墳は全長約34mで4世紀中ごろ、岳崎古墳は全長約60m(県本土で見つかった7基の中で2番目の大きさ)で、4世紀後半から5世紀前半に作られたものと推定されています。前方後円墳は当時の大和政権とのかかわりを示すもので日本最西端の前方後円墳として貴重なため指定されたものです。

PHOTO NEWS まちなぎ



気迫溢れる試合の連続！ 防犯少年武道大会！

8月26日、猶興館高校体育館ほか2会場で平戸市防犯少年武道大会が開催され、市内の小学生から高校生まで32団体472名が参加しました。会場では剣道、柔道、空手道の3競技が行われ、白熱した試合が展開されました。

大会結果は次のとおり(団体優勝のみ掲載)
【剣道】小学生・野子剣道クラブA、中学生・野子中学校A【柔道】小学生・平戸少年柔道クラブA、中学生男子・中部中学校A【空手道】小学生・武當館生月A、中学生男子・武當館山田A、中学生女子・武當館生月A



最優秀賞受賞！おめでとうございます！

8月16日、福岡市で行われた第9回中国・四国・九州地区理数科高等学校課題研究発表大会に猶興館高等学校の3年生6人が長崎県代表として出場。タンパク質分解酵素について調べた内容を発表し、見事最優秀賞を受賞しました。大会には、各地区から選抜された16校が参加。参加した6人は、「何度も実験に失敗しながらの作業で、大変だった」と話していました。出場メンバーは次の6人(敬称略)。柳田大輔、松本旭人、種岡瑞穂、内藤祥子、林 雅、平畑沙耶



市民主催で初の生涯学習講演会

8月25日、平戸文化センターで、市民生涯学習講演会が行われました。この講演会は、従来、市主催であったものを今年度から主催者を市民公募し、今回はボランティアグループ「ヒラド・ビッグフィーチャーズ」が開催。講師に「伊賀の里モクモク手づくりファーム」の専務理事吉田修氏を迎え、「おいしさと安心は手づくりから」と題して講演。吉田さんは、「平戸の雄大な自然を生かした農業は魅力的である」と自身の体験やモクモクファームでの事例を交え熱く語っていただきました。





いけだ みよか
池田 美代加さん (25歳・大久保町)
「お客様に元気になってもらえる
サービスを目指しています」

- 勤務先
十八銀行平戸支店
- ニックネーム
ミヨカ
- 性格は？
明るいのんびり屋さん
- 趣味・特技
よさこい

学校卒業後、長崎市のスーパーで働いていた池田さんは、今年の5月に現在の職業に転職。十八銀行平戸支店に勤務しています。今は窓口業務のサポートを行いながら仕事を覚えている毎日です。「新人のせい、まだまだお客様に気を遣われて、今はこちらが元気をもらっている状況です。逆にお客様に元気になってもらえるサービスを目指して頑張っています。窓口でみなさんをお待ちしています」と明るい笑顔で話してくれました。



☆☆☆ Happy Birthday ☆☆☆ ★お誕生日おめでとう！★10月生まれ



元気な我が家のワカ社長！
みやくに わか
宮國 和華ちゃん
(H18.10.2生)
～和彦さん・美耶さんの長女～
＜紺屋町＞



優しく元気な子に育ってね！
ひさし あやね
久志 綺嶺くん
(H16.10.8生)
～光彦さん・めい子さんの長男～
＜田平町里免＞



強くて優しい男の子になってネ！
かたやま つよし
片山 剛くん
(H18.10.20生)
～直樹さん・裕美さんの長男～
＜紺差町＞

募集しています

「平戸のわっかもん」

平戸のまちで働く「わっかもん」を紹介します。自薦他薦は問いません。掲載を希望する人は下記までご連絡ください。

「クラブ紹介」

スポーツ団体や芸能団体など、平戸のまちで活躍するさまざまな団体を紹介します。私たちの活動を紹介して欲しい、など掲載を希望する団体は下記までご連絡ください。

「Happy Birthday」

発行月にお誕生日を迎える3歳までのお子さんを募集します。掲載は先着3人まで。申込み期限は発行前月の15日です。掲載のご予約は、お気軽に、お早めに。

○応募方法 写真にお子さんの名前（ふりがな）・生年月日・住所・電話番号・お子さんへのメッセージ・ご両親の名前を添えて郵送またはEメールにてご投稿ください。※写真は返却しません。ご投稿いただいた作品は必ずしも掲載するとは限りませんのでご了承ください。

あて先 〒859-5192 平戸市岩の上町 1508 番地3 総務課広報広聴班 E-Mail kouhou@city.hirado.lg.jp

Town's People CLOSE UP!

まちのひとびと Club Introduction

クラブ紹介

「体協ソフトボールブリッジ」



活動DATA

活動日／不定期(週2回) 午後8時～午後10時
活動会場／田平北小学校グラウンド
対象者／18歳以上39歳以下
連絡先／代表宅 ☎090-8839-0833
部員数／20人
参加費／年1万8千円
代表／監督 立木 良宗さん(田平町大久保免)

「真剣にソフトボールをプレイしたい人と
ソフトボールを愛するマネージャーを募集します！」

体協ソフトボールブリッジは、昭和52年に活動を始めた、今年30年目のチームです。通常の軟式ボールではなく、硬式ボールを使用したソフトボールチームです。県内で行われる年6回の予選会には全て参加しており、平成11年には全日本クラブソフトボール選手権の県予選を2位で通過。九州予選大会に出場し、ベスト8の成績を収めました。最近では大会当日になかなかメンバーが揃わず、悔しい思いをしています。先日行われた市民体育祭では、昨年に引き続き2度目の優勝を果たしました。我こそはという人、ぜひご連絡ください。



「コールアンジェラス」



活動DATA

活動日／毎週水曜日 午後8時～午後9時
活動会場／市ふれあいセンターリハーサル室
対象者／どなたでもOK！
連絡先／代表宅 ☎28-0372
部員数／15人
参加費／月額 500円
代表／江口 幸江さん(獅子町)

「アットホームな雰囲気
部員一同毎週楽しく歌っています」

コールアンジェラスは、昭和63年にPTA母の会で合唱を始めたことがきっかけで結成し、今年で活動20年目を迎えました。「横のつながりを大事に」をモットーに、和気あいあいとした雰囲気の中で毎週練習に励んでいます。越南まつりや平和コンサート、ひもさし七夕祭りなど中部地区のイベントを中心に練習の成果を披露しています。

コールアンジェラスでは、現在部員を募集中です！大きな声を出して歌ってストレス発散してみませんか？興味のある人は気軽に練習を覗いてみてください。



■平戸市保健センター(サン・ケア平戸) ■生月支所市民協働課福祉保健班 ☎28-1000
■田平町福祉保健センター ☎53-2111
■大島支所市民協働課福祉保健班 ☎57-0977
■大島支所市民協働課福祉保健班 ☎55-2511

胃がん検診 および結核・肺がん検診のお知らせ

胃がん検診および結核・肺がん検診を次の日程で実施します。

【集団検診】
胃がん検診の会場で、同時に結核・肺がん検診も受けられます。

○平戸地区 中野・中部・南部地区を対象に10月1日(月)～31日(水)まで

○生月地区 各地区予約をされた人を対象に10月22日(月)～30日(火)まで

健(検)診日程表(広報ひらど4月号で配布済)で、実施場所、時間などを確認し、通知書を持参して受診してください。

平戸北部地区・田平地区・大島地区の人で、まだ受診されていない場合も右記日程中に受診できますので、健(検)診日程表をご確認の上、受診してください。

【個別検診】
胃がん検診は市内の医療機関での個別検診もご利用ください。

○実施期間 11月1日(木)～30日(金)

※必ず、予約をしてください。

▼注意事項

①胃がん検診を受診する場合は、前日の午後9時から一切の飲食、たばこを控えてください。

②胃腸の手術をされた人や胃腸の病気で通院中の人は、主治医に診てもらってください。

③通知書を紛失した場合は、再発行しますので、保健センターまでご連絡ください。

インフルエンザ 予防接種のお知らせ

市内に住所を有する65歳以上の人(二部60歳以上)、および1歳から未就学児(年長児のお子さんを対象に、接種費用を市から一部補助します。子どものインフルエンザ予防接種につきましては、対象年齢を変更していますのでご注意ください。1回に限り、自己負担1千円(生活保護世帯の人は無料)で受けられます。

○接種期間 10月1日(月)～平成20年1月31日(木)

※医療機関での個別接種となります。(大島地区の未就学児のみ集団接種)接種を希望する人は、必ず医療機関に予約をしてください。

○実施医療機関

▼市内指定の医療機関

※高齢者のインフルエンザ予防接種は、県内であれば接種できる医療機関がありますので、かかりつけの医療機関にご相談ください。

※1歳から未就学児までのお子さんが予防接種を受ける際は、保護者同伴です。必ず母子健康手帳をご持参ください。坂口こどもクリニック、やまぐち小児科でも接種できます。

※度島診療所、大島診療所は、接種日が指定してあります。

臓器移植について 保存していますか？

10月は臓器移植普及推進月間です。増え続けている人工透析者数、人工透析を受けている人は毎年1万人ずつ増え続け、現在約26万人にのぼっています。そのうち、長崎県では約3千5百人です。

以前は腎臓病が透析をはじめ主な原因でしたが、現在は生活習慣病の一つである糖尿病が原因の1位となっています。

②1万人以上の移植希望者

人工透析をはじめと、一生透

析を継続しなければならず、また100%本来の腎臓の代わりをすることはできないので、機能を取り戻すためには腎臓移植という方法しかありません。全国で腎臓移植を希望している人は約1万2千人で、そのうち、長崎県は146人です。

③少ない腎臓移植 移植医療は、提供者がいて初めて成り立つ医療ですが、現状では提供者が少ないことから、希望者のうち移植を受けることができるのは毎年約1%です。

④期待される臓器提供 意思表示カードの普及

臓器提供意思表示カードは「臓器を提供する」「臓器を提供しない」というどちらの意思も表示することができ、自分の意思を記入しカードを携帯しましょう。

お問い合わせ
財団法人長崎県健康事業団
☎0957-437131



このほかたくさんの新着図書があります!!

平戸図書館 ☎22-4017

【10月の休館日】 蔵書点検のため16日(火)～25日(木) 毎週月曜日(1日・8日・15日・22日・29日)



【今月のおすすめ本】
『日本の森と木の職人』
著者名/西川 栄明
出版社/ダイヤモンド社

芳香漂うクスノキの小箱、柱目が通った秋田スギの弁当箱、森の王者ミズナラのテーブルと木目も美しいアラマツの椅子。木の適材適所を見極めた熟練の職人と木工家を、東日本中心に訪ねる。

■サニーサイドエッグ/荻原 浩
■いつか陽のあたる場所で/乃南 アサ
■リバーズ/石田 衣良
■オトナの片思い/角川春樹事務所
■花の回廊 流転の海 第五部/宮本 輝
■厄病神も神のうち 怪異名所巡り4/赤川 次郎
■湿地帯/宮尾登美子
■西遊記(上・下)/平岩 弓枝
■城山三郎 命の旅/佐高 信・内橋克人
■塩狩峠、愛と死の記録/中島 啓幸
■もっと効率的に勉強する技術!/高島 徹治
■星座の事典/沼澤茂美・脇屋奈々代
■ママとパパ二人ではじめての妊娠&出産/竹内 正人
■かんたん美味3/ベターホーム協会
■火のある暮らしのはじめ方/農文協



【今月のおすすめ本】
『だいき ひゃっかい』
著者名/村上いこ・作
大島妙子・絵
出版社/岩崎書店

はるなお母さんになぞなぞを出します。「寝る前にはるなが行くのはどこだ?」それは歯磨きのための洗面所でも、お星様にお願いごとをする窓の下でもなくて……。おやすみなさいのスキンシップ絵本

【今月のおすすめ本】
『だいき ひゃっかい』
著者名/村上いこ・作
大島妙子・絵
出版社/岩崎書店

はるなお母さんになぞなぞを出します。「寝る前にはるなが行くのはどこだ?」それは歯磨きのための洗面所でも、お星様にお願いごとをする窓の下でもなくて……。おやすみなさいのスキンシップ絵本

■ほっかりつきがでしたら/渡辺 有一
■まじよまつりにいこう/せなけいこ
■旅ねずみ/スズキコージ
■まめつしのびっくりなあき/あきやまただし
■おしりしりしり/長谷川義史
■いっちゃん/村上 康成
■ぎょうれつのできるパンやさん/ふくざわゆみこ
■いばらひめ/バーナデット・フッツ
■ペンギンかんそくたい/斉藤 洋
■はじめての文学 小川 洋子/文藝春秋
■みてるよみてる/マンロー・リーフ
■ヴォイス 西のはての年代記2/アーシュラ・K・ル=グウィン
■魔女の愛した子/マイケル・グルーバー
■子どもだって哲学① いのちってなんだろう/中村桂子ほか
■知ってそなえよう地震と津波/都司 嘉宣

●10月の主なもよおし●

■おはなし会 毎週土曜日 午後2時～
■赤ちゃんおはなし会 9日(火)午前10時30分～

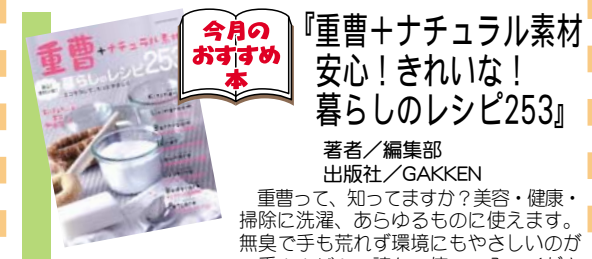
絵本の読み聞かせ実演&講演会

14日(日)午後1時30分～ 市ふれあいセンターA・B会議室
講師 富原 美智子氏(「語りの森」代表) 参加費 無料 ※事前の申し込みが必要です。

※市立図書館の本は、各公民館をとおして貸出や返却ができます。詳しくは、図書館・各公民館などの図書室へお尋ねください。

永田記念図書館 ☎28-0128

【10月の休館日】 毎週月曜日(1日・8日・15日・22日・29日)



【今月のおすすめ本】
『重曹+ナチュラル素材 安心!きれいな!暮らしのレシピ253』
著者/編集部
出版社/GAKKEN

重曹って、知ってますか?美容・健康・掃除に洗濯、あらゆるものに使えます。無臭で手も荒れず環境にもやさしいのが一番!!ぜひ、読んで使ってみてください。毎日の生活が楽しくなりますよ!!

■挑発者/東 直己
■神話の島/久綱さざれ
■永遠のとなり/白石 一文
■駅/森村 誠一
■仕事と人生/城山 三郎
■もう一度会いたい/佐藤あつ子
■俳句がうまくなる 100の発想法/ひらのこほ
■借金 返済で困ったらこの一冊/石原 豊昭
■地方崩壊再生の道はあるか/日本経済新聞社
■福祉のための農園芸活動/豊原 憲子
■子どものこころSOS/春日 武彦
■切らずに治すがん治療/中川 恵一
■建坪10坪台でも心地いい「小さな家」/主婦の友
■手打ちうどんの作り方/蓮見 壽
■筋トレバイブル[小・中・高校生編]/有賀 誠司



【今月のおすすめ本】
『カバローの大きな口』
著者名/戸田 和代
出版社/ポプラ社

みてみて、ほくのじまんの口大きいよ。ほくの口からいろんなものがでてくるんだ。それで、ともだちがわらっちゃたり、ないちゃたり…。ほくの口って、人気者の?きらわれもののなの?

【今月のおすすめ本】
『カバローの大きな口』
著者名/戸田 和代
出版社/ポプラ社

みてみて、ほくのじまんの口大きいよ。ほくの口からいろんなものがでてくるんだ。それで、ともだちがわらっちゃたり、ないちゃたり…。ほくの口って、人気者の?きらわれもののなの?

■いちじく にんじん/ぞんもりなつこ
■ちいさなバス/歌田 典子
■きかんしゃホプ・ノブ/安德 瑛
■まちをずんずん/吉岡さやか
■とりのこもりうた/夏目 義一
■ふるしき ばあちゃん/水上みのり
■うんどうかいよいどん! /ながはまひろし
■しじみ/天野めぐみ
■きょう のぶに あったよ/いとうえみこ
■もりのかくれんぼう/林 明子
■さがそう!ちがう虫/海野 和男
■さがそう!かくれる虫/海野 和男
■さがそう!まねする虫/海野 和男
■ラブ・レター/あさのあつこ
■マンモスとなぞの原始人/メアリー・ポー・オズボーン

●10月の主なもよおし●

(午後2時～2時30分)
■おはなし会(絵本・大型絵本・紙芝居など)6日・20日・27日
■映画会 13日・どんぐりと山猫・まんが日本昔ばなし(かし屋のばばあ/百合若大臣/大蔵と天狗どん/娯楽師)

平戸オランダ商館風説書

～平戸和蘭商館跡復元整備事業の現状～

平戸和蘭商館跡復元整備事業の現状について簡単にお知らせします。

「1639年築造倉庫」の復元については、7月23日に開催された文化庁復元検討委員会において復元設計案が了承されました。復元設計案の作成については、これまで複数の検討会などを開催し、慎重に進めてきました。これにより、現在、最終的な実施設計の取りまとめの作業を進めています。

また、商館跡地では本体工事に先立ち、山側の石垣を当時の姿に復元するための修復工事を進めています。工事している場所は、昨年まで掲揚台のあった部分ですが、調査の結果、当時の石垣の根石ラインを確認することができました。

そのほか、内部に展示する各種資料の収集を進めています。これまでに南蛮漆器、金唐革製品、絵画資料(レプリカ)などを購入しました。

今後も復元事業の進行について随時お知らせします。



▲石垣修復工事 発掘風景

■お問い合わせ 文化遺産課和蘭商館復元推進室(☎内線2635)

「基礎年金番号制度をご存知ですか」

■保険福祉課国保年金班(☎内線2590) ■佐世保社会保険事務所(☎0956-34-1141)

公的年金制度では、平成8年12月までは、加入していた年金制度ごとの番号により、加入者のみなさんの年金加入記録を管理していました。

そのため、転職などにより加入する制度を移り変わった場合、国民年金または厚生年金保険の「年金手帳の記号番号」、共済組合の組合員番号など、一人で複数の年金の番号を持つことがありました。

年金を請求する際には年金加入状況を確認する必要がありますが、制度ごと番号ごとにそれぞれ照会する必要があり、調査のため時間を要していました。その不便さを解消し、よりよいサービスが提供できるように平成9年1月から導入したのが基礎年金番号制度です。

基礎年金番号は、国民年金・厚生年金保険・共済組合といったすべての公的年金制度で共通して使用する「一人に一つの番号」です。

番号は、年金手帳または基礎年金番号通知書で確認することができます。

就職したとき、会社が変わったとき、結婚したとき、住所が変わったときなど、年金に関する手続きの際は基礎年金番号が必要ですので、年金手帳または基礎年金番号通知書は大切に保管してください。



県指定文化財(歴史資料)
平戸の
深い歴史を知る資料

Vol.24



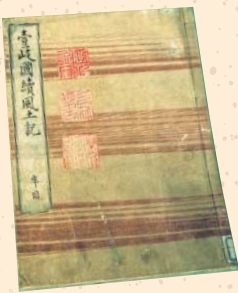
▲地球儀



▲天球儀

壱岐国続風土記

松浦家33代誠信(安靖)は1742年(寛保2年)、支配地であった壱岐国にある、天手長男神社の吉野秀政宮司に風土記の編さんを命じました。吉野秀政宮司は、壱岐郡代の援助、藩主による絵師の派遣を得て、1744年(延享元年)にようやくこれを完成させ、誠信に上奉しています。記録された内容は、神社仏閣に始まり、細かい地理・歴史、地元に関わる伝承などが詳しく記録されています。全部で117冊(序1冊・提要2冊・土産考1冊・本文113冊)におよぶ冊子は保存状態もよく、壱岐を研究する上では欠かせない貴重な資料となっています。



文化財DATA

- 名 称 壱岐国続風土記
- 種 別 県指定文化財(歴史資料)
- 指定年月日 平成18年3月3日
- 管理者 松浦史料博物館
- 所在地 鏡川町



▲壱岐国続風土記

松浦史料博物館に所蔵されている地球儀・天球儀は、2つとも1700年にオランダのアムステルダムにあるファルク工房にて製作されたものです。地球儀に「7」、天球儀に「8」と、子午線の頂上部にはファルク工房で製作されたことを示す製造番号が刻まれており、現在国内ではほかに1対、海外では両方合わせても、50個しか確認されていない貴重なものです。木製の台座には「平戸楽歳堂蔵」と刻まれています。楽歳堂とは、松浦家34代清(静山)が平戸城内に鯨組益富家三代又左衛門正昭からの献上金を得て作った書庫であり、東西の貴重品がコレクションされていたものです。

地球儀は、航海の際に方角を決める「ポルトラノ」という方位線が多数描かれています。かなり正確に各大陸が描かれています。製作当時よくわかっていなかった北日本とオーストラリア周辺は不明瞭な表現となっています。天球儀に描かれている星座は、現在の88星座以外の星座が描かれているなど当時得られた情報を正確に表すものとなっています。

文化財DATA

- 名 称 地球儀・天球儀 1対
- 種 別 県指定文化財(歴史資料)
- 指定年月日 平成17年3月25日
- 管理者 松浦史料博物館
- 所在地 鏡川町

イベント情報

平戸市福祉健康まつりー健やかで笑顔とやさしさのあふれるまちづくりー

10月21日(日)

○と き 午前 9 時30分～午後 3 時
○ところ 平戸文化センター
○入場料 無料

- ▷ピンクリボンコーナー
講 演 「乳ガンから自分を守ろう」(午前11時～)
講 師 大山 和栄氏(本市出身漫画家)
- ▷体験コーナー
高齢者疑似体験・障害者用日常生活用具体験・ユニカール体験(誰でも気軽にできるカーリング)
- ▷親子ふれあい遊びコーナー
絵本コーナー・運動遊びコーナー・作成遊びコーナー・子育て支援コーナー・給食コーナー(試食など)
- ▷アニメ上映「ケロロ軍曹」「ドラえもん」(午後1時～)

そのほか、保育園児・祐生園によるアトラクション、ふれあいもちつき、作品展、売店・バザー、各種相談コーナー、こども広場(遊具)もあります。

お問い合わせ 福祉事務所総務班(☎内線2561)

Topics！えさし 枝幸町・平戸市いきいき交流事業

この事業は、気候・風土・文化が大きく異なるお互いの市町を中学生が訪問し、ホームステイをしながら地域の生活・文化を学び、親睦と友好を深めることを目的としています。
今年度からはイベント開催時、相互に地域物産の紹介・販売を行う経済交流も始まりました。



▲シマトネリコの木を記念植樹しました

日本地図でお互いの市・町の位置を調べてみると、日本列島のほぼ東西の端に位置していることが分かります。今回の交流事業で初めて北海道から出たという中学生もいたそうです。滞在期間中の猛暑をはじめ、北海道ではできないさまざまな体験ができ、とても貴重な時間を過ごすことができたと話していました。
お問い合わせ 企画課地域振興班(☎内線2337)

平戸市民生涯学習講演会

○と き 午後 1 時～

○演 題 「五体満足」

○講 師 川崎 寿洋氏

【プロフィール】

1962年長崎市生まれ。東海大学海洋学部で海や魚の増養殖について学ぶ。1984年長崎県内大手の水産会社に就職、半年後バイク事故で右足の大腿部より切断、入院、リハビリを経て職場復帰。1991年車いすバスケットと出会い「長崎サンライズ」に所属。現在、肥前精神医療センターに勤務、小中学校で車いすバスケットの交流や「障害者ってなに？」などの講演活動を行う。



歌仙灯籠・オブジェ設置

10月19、20、24、25日

○と き 午後 6 時～
○ところ 亀岡公園(19、20日)
松浦史料博物館(24日)
商店街通り(24、25日)
城下町が灯りに染まる。誰かと歩きたくなる…そんな風景。



田助ハイヤ節 市民総踊り

10月25日

○ところ 崎方町～魚の棚町
○と き 午後 7 時～
今宵は祭りだみんなで踊って、「おくんち気分」を満喫しよう！

お問い合わせ
観光商工課観光班
(☎内線2273)

伝統芸能披露 (ジャ踊り・獅子舞)

10月24日、25日

○ジャ踊り 木引田町
24・25日午後7時～
○獅子舞 宮の町
24日午後 7 時30分～
めったに見ることができないジャ踊り、獅子舞。舞手の迫力に圧倒されます。

平戸くんち

10月24～27日

○事始神事 24日午後 2 時～
○御神幸・行列 25日午前10時～
○大大神楽 26日午前11時～
○献茶式 27日午後 1 時～
みこし 神輿に武者行列が街中を練り歩く御神幸。大大神楽は、「平戸神楽全24番」が披露されます。



EVENT INFORMATION

K U N C H I

今年も祭りの季節がやってくる。

平戸くんちや平戸神楽、田助ハイヤ節などの伝統芸能に触れ、おくんち料理で平戸の懐かしい味を味わい、歌仙灯籠の揺れる火影に癒される…。

そんな秋の日を過ごしてみませんか？

平戸城下歌仙灯籠まつり

10月19日(金)～30日(火)

南蛮貿易の面影を残し、城下町の風情ある平戸の街に

平戸神楽(夜神楽)・茶会

10月19、20、24日

○と き 午後 7 時～午後 9 時30分
○ところ 亀岡神社(19、20日)
松浦史料博物館(24日)
歌仙灯籠が並び、たいまつ燃える中、夜神楽が幻想的に舞われます。

町屋くんち料理

10月24、25日



○と き 午前11時～午後 4 時、
午後 5 時～午後 9 時
★平戸くんち手形
(3枚綴り)
一 般 1 千円
小 人 5 百円
(小学生以上中学生以下)
○ところ 崎方町、宮の町、木引田町、魚の棚町、新町、職人町の拠点会場

平戸の秋を楽しもう

善通寺市とは、空海（弘法大師）ゆかりの地として、市民の相互訪問により、空海の足跡に触れるとともに、地域間の交流を深めています。市民のみなさんのご参加をお待ちしています。

○行程

▼11月2日（金） 平戸市―愛媛県内子町（散策）―道後温泉（宿泊）

▼11月3日（土） 道後温泉―善通寺市（親善交流会）―呉市（宿泊）

▼11月4日（日） 呉市―宮島（観光）―武雄北方IC―平戸市

○参加費用 一人 3万5千円

○募集人員 40名

○申込期限 10月19日（金）

○申込先 観光商工課観光班、または各支所産業建設課、（社）平戸観光協会まで

男女共同参画
「二行詩」大募集

企画課地域振興班
☎内線2337

日ごろ家庭や学校、職場、社会

姉妹都市「善通寺市」への訪問団を募集！

観光商工課観光班
☎内線2272

の中で感じていることを一行詩にしてみませんか。

○募集内容 男女共同参画をテーマにした標語

○応募資格 市内在住、または市内の高校に通学している人

○応募締切 10月31日（水）

○応募方法

①封書・はがきによる郵送、FAX、電子メールにて企画課地域振興班まで提出してください。

▼FAX 22-5178

▼Eメール kikaku@city.hirado.lg.jp

②作品に応募者の住所、氏名、年齢、電話番号、職業（学校名・学年）を記入してください。

③一人につき2作品までとします。

○発表 11月下旬に入賞者に文書で通知します。

「耕作放棄地解消5カ年計画実践事業」への取り組みを募集！

農林課農務班
☎内線2261

耕作放棄地の中でも今後活用すべき農地を解消または復旧する活動に対し、初年度に助成を行う事業が新たに創設されました。今回、

平成20年度の事業取組について希望者を募集します。

○平成20年度事業取組の受付期間 平成19年10月31日（水）まで

○「耕作放棄地解消5カ年計画実践事業」の内容

▼耕作放棄地有効利用促進事業

耕作放棄地を引き受けて、5年以上の営農に農地活用する場合

・助成単価（10a当たり） 3万円～6万円（大規模引受などの加算あり）

・受付相談窓口 農業委員会事務局（☎内線2654）

▼耕作放棄地復旧活動支援事業

復旧活動隊として草払いなどを実施し、耕作放棄地を解消・復旧した場合

※復旧活動隊として活動した団体への助成であり、耕作放棄地解消・復旧を依頼した地権者および集落などは、その後、5年間の農地保全が必要です。

・助成単価（10a当たり） 1万円

・復旧活動隊のイメージ

①中山間直接支払い制度における集落協定組織

②農地、水、環境保全向上策における事業実施組織

③右記の組織で対応できない地区

○とき 11月22日（木） 午前9時30分～午後3時40分

○ところ 田平公園グラウンド

○参加対象 市内に居住する平成20年4月1日現在で満60歳以上の入居を希望する人は、都市計画課、または各支所産業建設課にお申し込みください。

○募集戸数 4戸（生月地区）

代作団地2戸
みなみヶ丘団地2戸

都市計画課総務住宅班
☎内線2283

「特定公共賃貸住宅」入居者募集

ターゲット：バードゴルフ交流大会参加者募集

市・町保険福祉課長寿福祉班
☎内線2586

職員の人事異動 一平成19年10月1日付一

総務課人事班 ☎内線2317

新役職名	氏名	旧所属・職名	新役職名	氏名	旧所属・職名
本庁			本庁		
総務課			監査委員事務局		
課長	松山久興	総務課理事兼課長	係長	西川恵子	田平支所農業委員会田平分室係長
広報広聴班長	池田修二	生涯学習課社会教育班長	農業委員会		
企画課			次長	末永寛子	中部出張所次長
課長	田島元一	企画課理事兼課長	総務班長	森川享子	田平支所産業振興課農林班係長
課長補佐兼観光商工課長補佐	榊田俊介	財政課課長補佐兼財政班長	庶務課		
課長補佐兼情報化推進室長	森川祐輔	政策調整課課長補佐兼地域調整班長	課長補佐兼施設給食班長	山見弘幸	庶務課課長補佐（収納推進担当）
地域協働推進室長	船原正司	生月支所総務企画課課長兼総務班長	生涯学習課		
地域協働推進班長	藤田法恵	企画課地域振興班係長	課長	山口龍一郎	観光商工課課長
地域振興班長	松田礼子	企画課地域振興班係長	社会教育班長	田中和広	福祉事務所障害福祉班長
情報化推進班長	田口和義	財政課管財班長	文化遺産課		
財政課			課長	萩原博文	文化振興課課長
課長	尾上輝義	財政課理事兼課長	課長補佐兼和蘭商館復元推進室長	小川茂敏	田平支所教育委員会田平分室分室長
課長補佐兼財政班長	久保田壽	大島支所産業振興課課長兼建設課長	文化遺産班長	加藤有重	文化振興課文化振興班長
管財班長	田上俊一	田平支所建設課管理班長	文化遺産班係長	北島聖美	文化振興課文化振興班係長
行革管理課			和蘭商館復元推進班長	林誠	文化振興課和蘭商館復元推進班長
課長	戸田幾嘉	保険福祉課課長	中部出張所		
主幹（病院改革担当）	立山甚市	政策調整課主幹（病院改革担当）	次長（ふれあいセンター次長併）	平松繁己	建設課課長補佐兼国土調査推進室次長
行革推進室長	佐藤哲也	政策調整課行革推進室長	北部公民館		
課長補佐兼行革推進班長	楠富誉	政策調整課課長補佐兼行革推進班長	館長	岡崎勝男	文化振興課課長補佐兼和蘭商館復元推進室長
参事兼滞納対策班長	橋口隆興	田平支所総務企画課課長補佐兼振興班長	生月支所		
滞納対策班係長	増田雄一	企画課情報化推進班長	市民協働課		
市民課			課長兼主幹	松本昇堅	生涯学習課課長
課長	森宗隆	農業委員会主幹（農地活用担当）	参事兼地域協働班長	濱田裕孝	企画課課長補佐兼地域振興班長
課長補佐	平松貫治	市民課課長補佐兼環境交通班長	地域協働班係長	破戸修	生月支所建設課建設班長
環境交通班長	岩永耕一	税務課納税班係長	市民班長	宮崎正則	生月支所市民生活課市民班長
環境交通班係長	松永健治	生月支所市民生活課市民班係長	市民班係長	田崎大二	生月支所総務企画課振興班長
税務課			福祉保健班長	伊藤純子	生月支所市民生活課福祉保健班長
総務班長	楠富三三代	農業委員会総務班長	産業建設課		
納税班係長	畑原芳文	生月支所農業委員会生月分室係長	課長	小楠一二三	生月支所産業振興課課長兼建設課長兼管理班長
福祉事務所			課長補佐兼産業建設班長	石橋国弘	生月支所産業振興課課長補佐兼農林班長
所長	田中義則	市民課課長	産業建設班係長	榊屋聡志	生月支所産業振興課水産商工班係長
子育て支援班長	尾崎利美	福祉事務所児童福祉班長	田平支所		
障害福祉班長	大浦貢	大島支所総務企画課振興班長	市民協働課		
保険福祉課			課長	中村幸一	田平支所総務企画課課長
課長	永田米吉	会計課課長	参事兼地域協働班長	北川貢	田平支所市民生活課課長
農林課			地域協働班係長	本村哲雄	田平支所市民生活課市民班長
課長補佐	松山稲敏	農林課課長補佐兼林務班長	市民班長	立石哲也	田平支所総務企画課総務班長
課長補佐兼観光商工課長補佐	川口敬	農林課課長補佐	市民班係長	末永聖子	田平支所市民生活課市民班係長
農務班係長	百枝史朗	田平支所産業振興課水産商工班長	福祉保健班長	前田洋志	田平支所市民生活課福祉保健班係長
林務班長	山下実晃	市民課環境交通班係長	福祉保健班係長	小川保子	田平支所市民生活課福祉保健班長
耕地班係長	村井	大島支所建設課建設班長	産業建設課		
水産課			課長	青崎光國	建設課課長補佐
課長補佐兼漁港班長	松尾国夫	都市計画課課長補佐（まちづくり担当）	産業建設班長	三好泰彦	田平支所建設課建設班係長
課長補佐（漁協合併担当）兼観光商工課長補佐	染川勝盛	水産課課長補佐（漁協合併担当）	産業建設班係長	諸藤秀文	田平支所産業振興課農林班長
水産振興班係長	松本幸	生月支所産業振興課水産商工班長	産業建設班係長	野口雅文	田平支所産業振興課水産商工班係長
建設課			産業建設班係長	谷中隆治	田平支所総務企画課振興班係長
課長補佐	山浦直美	建設課課長補佐兼道路班長	教育委員会田平分室		
参事兼河川砂防班長	綿川祐一	田平支所建設課参事兼建設班長	分室長	内海徹	北部公民館館長
道路班長	大浦雄二	建設課河川砂防班長	大島支所		
都市計画課			市民協働課		
課長補佐（まちづくり担当）	白鞘敏夫	都市計画課参事兼まちづくり班長	課長	山野上和則	大島支所総務企画課課長兼総務班長
参事兼まちづくり班長	池田岳志	大島支所産業振興課課長補佐兼水産商工班長	課長補佐兼市民班長	久保田博子	大島支所市民生活課課長補佐兼市民班長
国土調査課			地域協働班長	松山儀博	大島支所市民生活課市民班係長
課長	井上玄一	建設課主幹兼国土調査推進室長	市民班係長	吉沢岳虎	大島支所大島診療所総務班長
課長補佐	竹元清之	水産課課長補佐兼漁港班長	福祉保健班長	宮島直子	大島支所市民生活課福祉保健班長
参事兼国土調査班長	松本和之	建設課参事兼国土調査推進班長	福祉保健班係長	柴山延子	大島支所市民生活課福祉保健班係長
国土調査班係長	松山茂吉	建設課国土調査推進班係長	産業建設課		
観光商工課			課長	吉住恒徳	大島支所市民生活課課長
課長	松田範夫	福祉事務所所長	課長補佐兼産業建設班長	工藤大介	大島支所建設課課長補佐兼管理班長
課長補佐	加藤栄一	企画課課長補佐兼情報化推進室長	交通班長	岩本顺侍	大島支所産業振興課交通船舶班長
企業立地対策室長	村田範保	観光商工課課長補佐	産業建設班係長	田島洋子	大島支所農業委員会大島分室係長
商工物産班長	藤井誠司	観光商工課商工班長	産業建設班係長	久保川宏和	大島支所産業振興課農林班長
会計課			大島診療所		
課長	内山久実夫	政策調整課理事兼課長	総務班長	江口浩幸	大島支所産業振興課農林班係長
水道局			消防本部		
給水班係長	出口治雄	田平支所水道局田平分室水道班長	大島出張所		
給水班係長	大下兼生	田平支所水道局田平分室水道班係長	所長	川村茂実	生月出張所副所長

退職者氏名	旧所属・職名	退職者氏名	旧所属・職名
富永富男	田平支所産業振興課課長兼建設課長兼主幹	山浦一	平戸市民病院参事
青木安生	生月支所市民生活課課長	江口お子	生月病院薬剤班長

（平成19年9月30日付 役職別）

補助金の後期申請は 10月末まで！

企画課地域協働推進室
☎内線2333

市では、市民のみなさんが行うさまざまな活動に対し、補助金を交付しています。10月31日（水）が後期申請受付期限となっていますので、交付を受けたい個人・団体は申請してください。

補助金名	担当窓口	
	本庁窓口	支所窓口
平戸市豊かな人づくり推進事業費補助金	企画課	市民協働課
平戸市国際交流振興事業補助金	生涯学習課	教育委員会分室
平戸市スポーツ振興事業補助金	観光商工課	産業建設課
平戸市にぎわいづくり支援事業補助金	市民課	市民協働課
平戸市コンベンション開催事業費補助金	市民課	市民協働課
平戸市花とみどりのふるさとづくり事業補助金	農林課	産業建設課
平戸市豊かな農山村づくり事業補助金	農林課	産業建設課
平戸市ひらどふれあい福祉事業補助金	福祉事務所	市民協働課

イノシシによる農作物被害 にお困りのみなさんへ

農林課畜産班
☎内線2256

市では、イノシシによる農作物被害防止を図るため、平成20年度から、集団での電気柵、忍び返し付きワイヤーメッシュ柵への助成を計画しています。希望される人は、農林課畜産班、または各支所産業建設課までお申込ください。

○助成内容

▼電気柵

・要件 3戸以上の受益者による農地で作った団地であること

・補助率 60%以内

▼忍び返し付きワイヤーメッシュ柵

・要件 3戸以上の受益者による1ha以上の農地で作った団地であること

・補助率 70%以内

○申込期限 10月31日（水）

安全・安心住まいづくり 支援事業のご案内

都市計画課建築営繕班
☎内線2287

市では、木造住宅の耐震診断費と耐震改修の一部を補助します。

○耐震診断 診断費4万5千円のうち3万円を補助

○耐震改修 診断の結果、耐震基準に適合しない住宅の改修工事に対し、工事費の2分の1で60万円を限度に補助

○対象住宅 次の条件を全て満たすことが必要です。

▼昭和56年5月31日の建築基準法改正以前に着工された住宅
▼申請者本人が所有し、居住する住宅

▼木造住宅で3階建て以下の住宅
○申請期限 12月21日（金）

「在宅寝たきり高齢者等 介護見舞金」を支給します

保険福祉課長寿福祉班
☎内線2586

○支給対象者 65歳以上の在宅寝たきり高齢者などを、家庭において6月以上常時介護している人

○支給金額 2万5千円以内

地域座談会に参加し てみませんか？

福祉事務所総務班
☎内線2562

市では、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるしくみをつくるため、「地域福祉計画」を多くの市民のみなさんとともに策定します。お気軽にご参加ください。

○開催日程 各地区午後7時～

▼大島地区 10月10日（水）

大島村離島開発総合センター

▼田平地区 10月12日（金）

たびら活性化施設

▼平戸南部地区 10月15日（月）

市多目的集会センター

▼生月地区 10月17日（水）

生月町中央公民館

▼平戸中部地区 10月23日（火）

市ふれあいセンター

▼平戸北部地区 10月26日（金）

市社会福祉センター

男女共同参画学習会開催

企画課地域振興班
☎内線2337

「男女共同参画社会」について学習してみませんか？お気軽にご参加ください。

○とき 10月30日（火）

午後7時～

○ところ 生月町中央公民館

○講師 原田 正氏

（長崎県男女共同推進員）



○演題 「地域社会と家庭における男女共同参画」

10月は「土地月間」です

都市計画課都市計画班
☎内線2291

大規模な土地取引は、国土利用計画法により、契約の日から2週間以内に届け出が必要です。

忘れずに届け出てください。

○届け出が必要な土地取引

①都市計画区域 5千㎡以上

②都市計画区域外の区域 1万㎡以上

平戸文化まつり開催！

文化遺産課文化遺産班
☎内線29002

○とき 11月3日（土）午後1時～

舞台発表の部開演

○ところ 平戸文化センター

○内容 舞台発表、茶道呈茶、

生花展示

○入場料 4百円（お呈茶券付き）

同会場中ホールに展示された作品も併せてご鑑賞ください。

※なお、午前中には、教育委員会表彰や平戸市美術展覧会の表彰も行われます。

平戸市美術展覧会開催！

文化遺産課文化遺産班
☎内線2632

各会場で作品を展示しますので、芸術の秋をお楽しみください。

○田平地区 田平町民センター

▼10月27日（土）

午前9時～午後5時

▼10月28日（日）

午前9時～午後4時

○平戸地区 平戸文化センター

▼11月1日（木）～4日（日）

午前9時～午後7時

○大島地区 大島村離島開発総合

ごみ分別の徹底を！

市民課環境交通班
☎内線2528

ごみステーションは、各地区（自治会など）とその利用者の持ち物ですので、利用するみなさんで清潔に管理しましょう。分別されていない「警告イエローステッカー」が貼られたごみについては、10月14日（日）までに、ごみステーションの利用者で分別をお願いします。

新潟中越沖地震 義援金募金のご報告

福祉事務所総務班
☎内線2562

市では、被災地救援のため、8月1日（水）～31日（金）までの間、義援金の受け付けを行いました。市民のみなさんの善意により、集められた義援金の総額は、18万

「秋期定例相談所」を ご利用ください！

市民課
☎内線2521

8千415円となり、日本赤十字社を通じて被災地に送らせていただきました。

ご協力ありがとうございました。

行政に関すること、家庭内や隣近所とのトラブルに関することなど、行政相談員が無料で相談に応じます。秘密は固く守られます。お気軽にご相談ください。

○田平支所1階会議室

10月19日（金）午前10時～午後3時

○平戸市社会福祉協議会田平支所

10月20日（土）午前9時～正午

お詫びと訂正

総務課広報聴班
☎内線2316

「広報ひらど」9月号で、次のとおり内容に誤りがありました。ここに訂正しお詫び申し上げます。

○17ページ 獅子の須古踊り誤 （国指定無形民俗文化財）

正 （市指定無形民俗文化財）

「ガーデニング、オフィススクリーニング講習」受講者募集！

開催場所 平戸市シルバー人材センター
〒22-3100

60歳台前半の人を対象にガーデニング、オフィススクリーニング講習を開催します。

受講料は、各講習とも無料です。

○申込締切 10月31日(水)

○定員 各20人 先着順

○講習期間

▼ガーデニング講習

11月6日(火)～15日(木)

▼オフィススクリーニング講習

11月27日(火)～12月6日(木)

第3期スイミングスクール生徒募集

開催場所 シーライフひろと
〒23-8351

○期間 10月～12月

▼小学生コース

①月・水・木・金曜日

午後4時30分～、午後5時45分～

②土曜日

午前11時～、午後1時～、午後2時15分～、午後3時30分～

▼マスターズコース

灯台記念日に大碓鼻灯台一般公開！

開催場所 佐世保海上保安部交通課
〒0956-3155 12

11月1日の灯台記念日行事の一環として、生月町の大碓鼻灯台を一般公開します。

○とき 10月28日(日) 午前10時～午後4時

○ところ 大碓鼻灯台

○内容 各種灯台機器・使用電球・灯台写真パネル、潜水服などの展示、海上保安官制服試着コーナー、水質汚染調査 ほか

平戸ジャガタラ合唱団30周年記念発表会

開催場所 同合唱団会長(小楠さん)
〒223531

平戸ジャガタラ合唱団は、今年で結成30周年を迎えました。これを記念して、30周年記念発表会を開催します。歴史を物語る数々の平戸にちなんだオリジナル曲を中心に発表します。みなさんお誘い合わせの上、多数のご来場をお待ちしています。

○とき 10月14日(日) 午後2時開演

○ところ 平戸文化センター中ホール

○対象 18才以上の男女

○時間 金曜日 午後7時30分～

○定員 20人

○料金 週1回 5千円(3か月)

○用具 水着、スイムキャップ、ゴーグル、バスタオルなど

▼アクアビックコース(水中運動)

○時間 火・水・木曜日

午前11時～、午後2時～

○料金 5千円(1か月)

○講師 種ヶ嶋篤志氏

「NPOひろと遊学ねつと」からのお知らせ

開催場所 NPOひろと遊学ねつと
〒22-4372

「海から見た平戸の風景写真展」撮影してみませんか？

「NPOひろと遊学ねつと」では、国土交通省からの委託を受け、市内の自然景観や植物などの調査を行います。今回、この事業の一環で、市民のみなさんに平戸の魅力を再発見していただくために、海から見た平戸の風景写真を撮影していただき、写真展を開催することとしています。つきましては、船に乗って平戸島周辺の島々を周遊してみたい人、海上から平戸の自然景観をカメラに収

めたい人を募集しますので、多くの市民のみなさんのご参加をお願いします。

○コース

▼10月14日(日)

午前9時～午後6時

平戸港交流広場～宮の浦～大島～

平戸港交流広場

▼10月20日(土)

午前9時～午後5時20分

平戸港交流広場～宮の浦～上・下阿値賀島～宮の浦～平戸港交流広場

▼10月21日(日)

午前9時～午後5時

平戸港交流広場～宮の浦～高島～尾上島～上・下阿値賀島～早福瀬～宮の浦～平戸港交流広場

※平戸港交流広場と宮の浦間はバス移動の予定です。

○定員 各コース先着15人

○参加費 無料

※弁当・飲み物はご持参ください。

○申込締切 10月12日(金)

※天候によりコースを変更、または中止する場合があります。詳しくはお問い合わせください。

「社交ダンススポーツパーティ大会 in HIRADO」

○とき 10月28日(日) 午前10時～午後4時30分

長崎県美術館「移動美術館」開催！

開催場所 生月町博物館・島の館
〒53-3000

○とき 10月27日(土)～11月18日(日) 午前9時～午後5時

○ところ 生月町博物館・島の館

○見学科 移動美術館のみは無料(一般展示と一緒に入館料必要)

○内容 長崎とゆかりがある画家の絵画19点を展示

「県就職支援セミナー」を江迎町で開催します

開催場所 再就職支援センター 佐世保
〒0956-2411 090

中高年者を対象とした、県の就職支援セミナーが開催されます。

○とき 10月25日(木)

午前10時～午後4時30分

○ところ 江迎町文化会館

○対象者 おおむね35歳以上の求職者

○定員 20人

○参加費 無料

出生 元気なよい子に

赤ちゃん 保護者 行政区

【平戸地区】

池田 結貴 満貴 神船

小山 乃愛 順也 野子

西村 凌駕 聡 大野

松永 悠吾 真悟 石原田

長峰 彩華 義幸 大久保

角野 政宗 秀満 度島三免

度嶋 涼太 悟 田助在

煙原 駿介 信司 曲り

【生月地区】

田淵 一心 一貢 館浦屋敷

【田平地区】

煙原 陽友 明 平戸口

神崎 葉月 正太 小手田

後藤 海斗 智徳 永田

岩永 晟和 圭介 平戸口

白石 彩花 和義 万場

【大島地区】

北原 優彦 誠 東神浦

【死亡】

氏名 年齢 死日 行政区

【平戸地区】

赤木 光雄 91歳 7/21 草積

岡村 保 78歳 7/28 清水川

林 トメ 90歳 8/17 上中津良

末吉 シエ 88歳 8/17 小川

柴戸 定雄 91歳 8/17 川内浦

村 マツ 84歳 8/20 猪渡谷

井手 キヨ 88歳 8/25 大久保

米倉 佐文 83歳 8/26 崎方町

山田 多一 67歳 8/27 根獅子第2

松永 ソネ 83歳 8/29 田の浦

尾崎 政信 79歳 8/30 獅子第1

田村 アサノ 84歳 8/31 薄香越

副島 輝次 77歳 9/1 津吉元

寄本 安一 69歳 9/5 神上

作江 清治 57歳 9/5 宝亀第2

前田 忠 73歳 9/8 田の浦

松田 ミメ 86歳 9/10 堤

山田 十助 88歳 9/11 根獅子第2

瀧下 茂 76歳 9/13 杉山

藤澤 スエ 98歳 9/15 向月

【生月地区】

山下 計 78歳 7/14 堺目

西田 明夫 93歳 8/18 館浦屋敷

神田 ミエ 87歳 8/20 館浦浜

古谷 健二 66歳 8/23 浦北

近藤 アキ 89歳 8/26 山田

久保 ツル子 63歳 8/27 館浦潮見

松石 ツイ 90歳 8/30 元触

松山 ヨシ 78歳 8/30 寺部

橋本 エイ子 76歳 9/7 元触

内山 イキ 95歳 9/11 御崎

松本 ツヤ 87歳 9/11 館浦浜

【田平地区】

谷川 シズオ 81歳 8/18 下亀

川尻 テツ 88歳 8/31 生向

森 正子 92歳 8/31 田代

高木 キミエ 77歳 8/31 東萩田

8月の交通事故		8月末までの火災救急件数	
件数	10件	火災	10件(15件)
死者	1名	救急	748件(648件)
負傷者	9名		() 内は昨年同期
(重傷)	1名(軽傷) 8名		

善意のともしい

篤志および香典返しで、次の方々からご寄付がありました(敬称略)。

ひらどふれあい福祉基金へ

○鏡川町 亀石 睦郎 (亡父 豊作)

野子小学校へ

○野子町 林 純子 (亡夫 治美)